

「夢」

発見プログラム

雲南市キャリア教育推進プログラム

改訂新版

キャリア教育とは、子どもたち一人一人の
望ましい勤労観・職業観を育てる
とともに、人としての生き方
について考え、生涯に
わたって必要な「生きる
力」を育てる教育です。



雲南市
UNNAN

教育委員会
子ども政策局

保・幼・小・中・高の一貫したキャリア教育をめざして

—改訂新版『夢』発見プログラムの作成に寄せて—

「地方創生」「人口減少問題」が叫ばれる中、雲南市は、「まち、ひと、しごと創生総合戦略」として「子どもチャレンジ・若者チャレンジ・大人チャレンジ」を打ち出し、これらのチャレンジの連鎖によって、「ひと」が育ち、「しごと」が創られることで人口の社会増へと向かい、持続可能な「まち」づくりの実現を目指しています。

雲南市教育行政は、キャリア教育を切り口とした「子どもチャレンジ」が、次代を担う人材育成であるとともに、持続可能な雲南市のリーダーづくりにつながっていくものと捉えています。

今、国においては、学習指導要領の改訂に向けた話合いがなされています。その中で、「今後、子どもたちに求められる力とは何か？」について議論がなされています。予測できない未来に生きる子どもたちに求められる力は、子どもたちが「何を知っているか」だけではなく、「何を成し遂げるか」すなわち、高い志と意欲を持ち、蓄積された知識を基礎としながら、課題解決に向け地域社会や世界と関わり、他者と協働しながら新たな価値を生み出していく力だと思えます。それはまさに、今、雲南市が保・幼・小・中・高の一貫したキャリア教育でめざしている力です。それは、子どもたちが職業的にも社会的にも自立し、他者との協働を大切にしながら地域貢献をし、人生を豊かに生き抜いていく力に他ならないと思えます。

こうした中、この度、島根県教育委員会の委託事業である「地域でつなぐキャリア教育モデル事業」の実施を契機に、かねてより望んでいた市内にある島根県立大東高等学校、島根県立三刀屋高等学校、島根県立三刀屋高等学校掛合分校の3校とのつながりが実現し、学校、家庭、地域（企業・NPO等）、行政の連携・協働によるキャリア教育をさらに推進する体制を整えることができました。

この体制の下、平成20年に策定した「『夢』発見プログラム（雲南市キャリア教育推進プログラム）」の内容に平成22年に追加した「幼児期版『夢』発見プログラム」、さらに今回、「高等学校版『夢』発見プログラム」を加え、それに伴い改訂した「小学校・中学校版『夢』発見プログラム」、それらをひとまとめでした「改訂新版『夢』発見プログラム」を作成できたことは、この上ない喜びであり、雲南市の校種間の連携が高校までつながり、一貫したキャリア教育の更なる充実が図れるものと確信しています。

作成にご尽力いただきました委員の皆様に深く感謝とお礼を申し上げますとともに、学校、家庭、地域（企業・NPO等）、行政の連携・協働により、幼児期から高等学校までの「『夢』発見プログラム」を通して、予測できない社会に向かって、子どもたちの「強く生き抜く力」が培われることを切に願っています。

雲南市教育委員会 教育長 土江博昭

CONTENTS

■ はじめに

保・幼・小・中・高の一貫したキャリア教育をめざして —改訂新版『夢』発見プログラムの作成に寄せて—	1
------------------------------------------------------	---

■ 基本理念

I プログラム策定及び改訂の背景

1 社会背景と子どもたちの今日的課題	6
2 キャリア教育の提唱と定義	6
(1) キャリア教育をめぐる動向	6
(2) キャリア教育の定義	7
3 策定から改訂までの経緯	8
(1) 初版（平成 20 年）	8
(2) 幼児期版（平成 23 年）	9
(3) ダイジェスト改訂版（平成 24 年）	9
(4) 高校版（平成 28 年）	9

II 雲南市の教育～雲南市がめざす人づくり～

1 雲南市の子どもの現状と課題	10
2 雲南市がめざす人づくり	11
(1) 教育基本目標と具体目標	11
(2) めざす子ども像	12
(3) キャリア教育目標	12
(4) キャリア教育推進のために	13

■ プログラム

I	プログラムの概要	15
1	名称.....	16
2	特徴.....	16
3	3つのプログラム.....	17
4	『夢』発見プログラム イメージ図.....	18
5	全体構想.....	20
II	プログラムの実際	
1	幼児期版.....	23
	(1) 『夢』発見プログラム幼児期版策定にあたって.....	24
	(2) [幼児期]全体構想.....	25
	(3) 幼児期に育てたい力(シート①).....	26
	(4) 幼稚園・保育所(園)・認定こども園で取り組む共通題材(例)(シート②).....	28
	(5) 幼児期キャリア教育 イメージ図.....	30
2	小学校・中学校版.....	31
	(1) 育成する力<基礎的・汎用的能力>(シート①).....	32
	(2) 共通題材 雲南の<人・もの・こと>(シート②).....	34
	(3) 中学校区の共通題材<人・もの・こと>(シート③).....	36
	1 大東中学校区	
	2 海潮中学校区	
	3 加茂中学校区	
	4 木次中学校区	
	5 三刀屋中学校区	
	6 吉田中学校区	
	7 掛合中学校区	
	(4) 家庭 地域 子どもへのかかわり.....	50
	(5) 活用にあたって(小学校・中学校版).....	52
3	高等学校版 ※「小学校・中学校版」と共通するページは省略しています.....	53
	(1) 高等学校のキャリア教育.....	54
	1 大東高校でのキャリア教育	
	2 三刀屋高校でのキャリア教育	
	3 掛合分校でのキャリア教育	
	4 土曜日を活用したキャリア教育	
	(2) 活用にあたって(高等学校版).....	58

■ プログラム

4	キャリア教育の視点を踏まえた共通題材の展開例（シート④）	59
(1)	学校教育	59
1	ヤマタノオロチ伝説（小学校2年生活科）	
2	ごみの処理と利用（小学校4年社会科）	
3	永井隆博士の生き方を学ぼう（小学校6年総合的な学習）	
4	お弁当の日（小学校～中学校）	
5	ノーメディアの日（小学校～中学校）	
(2)	学校教育と社会教育の連携・協働	64
1	『夢』発見ウィーク（中学3年生職場体験学習）	
2	中2カタリ場	
(3)	社会教育	66
1	幸雲南塾 in さんべ（キャリアアップ宿泊研修）	
2	土曜学習「自分をつくる楽校」	
3	どようび☆えいご	
4	ヤマタノオロチ伝説ツアー	

■ 資料

○『夢』発見プログラム策定員会設置要綱	72
○『夢』発見プログラム策定員会委員名簿	74

基本理念

■ 基本理念

I プログラム策定の背景

1 社会背景と子どもたちの今日的課題

今日、急速な社会構造の変化は、わたしたちの生活に大きな影響をもたらしています。その背景には、情報技術の革新に起因する国際化、グローバル化、価値観の多様化、少子高齢化によるアンバランスな人口構造、経済格差など多くの要因があり、それらが複雑に絡み合い社会問題としてわたしたちの生活を取り巻いています。特に、産業・経済分野においては、雇用形態の多様化・流動化により、安定した就職ができにくい社会となっています。

このような社会の変化は、子どもたちの育成環境を変化させると同時に、子どもたちの将来へのとらえ方にも変化をもたらしています。子どもたちは、自分の将来を考えるのに理想とする大人のモデルが見つげにくく、自ら将来に向けて希望あふれる夢を描きにくくなっています。不透明な将来への不安などから、就職・進学への関心・意欲が低下する傾向にあります。

また、子どもたちの身体発育と精神的・社会的側面の発達のアンバランスさも指摘されています。具体的には、人間関係をうまく築くことができない、自分で意思決定できない、自己肯定感をもてない、将来に希望をもつことができない、と考える子どもの増加が目立つようになってきました。そのため、社会人・職業人となった若者の勤労観・職業観の未成熟さ、基礎的・基本的な資質・能力の不十分さなど、将来の社会を支える子どもたちや若者が抱える課題は、社会全体で解決しなければならない課題となっています。

2 キャリア教育の提唱と定義

(1) キャリア教育をめぐる動向

このような中で、今後の社会を支えていく子どもたちには、激しい変化に対応していく能力、主体的に自己の進路を選択・決定できる能力などが求められており、そのために、自らの生き方をしっかりと見つめ、明確な目的意識をもって日々の学業に取り組む姿勢やしっかりとした勤労観・職業観を身につけ、社会人・職業人として自立していくことができるようにするキャリア教育の推進が求められているところです。

我が国において、キャリア教育の推進が提唱されたのは、平成 11 年、中央教育審議会答申「初等中等教育と高等教育との接続の改善について」の中で、「キャリア教育を小学校段階から発達段階に応じて実施する必要がある」と提言されたことに始まります。

その後、様々なキャリア教育推進施策が展開されましたが、平成 18 年に改正された教育基本法において、「各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる基礎を培う」こととされ、さらに翌年改正された学校教育法では、新たに設けられた義務教育の目標の一つとして「職業についての基礎的な知識と技能、勤労を重んずる態度及び個性に応じて将来の進路を選択する能力を養う」ことが定められるなど、小学校から体系的なキャリア教育を実践することが法で定められました。

これに伴い、平成 20 年には幼稚園教育要領及び小・中・高等学校学習指導要領が改訂され、キャリア発達を促す内容が随所に盛り込まれました。また、同年、教育振興基本計画に

において「関係府省の連携により、小学校段階からのキャリア教育を推進する」とし、キャリア教育は重要な教育施策の一つとなっています。

さらに、平成23年、中央教育審議会答申「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」において、「幼児期の教育から高等教育までの発達段階に応じて体系的に実施する」とし、学校におけるキャリア教育の重要性を改めて示すとともに、それを支援する家庭、地域・社会、企業、団体、NPOなど各界と連携した取組をより一層充実させて実施していくことが示されました。

(2) キャリア教育の定義

キャリア教育について、平成23年、中央教育審議会答申「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」の中で、以下のように定義されました。

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

「社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度」とは、社会人・職業人として生活していくために必要な能力や態度であり、「基礎的・汎用的能力」です。「基礎的・汎用的能力」は、以下のように示されています。

◇人間関係形成・社会形成能力

- ・多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力

◇自己理解・自己管理能力

- ・自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力

◇課題対応能力

- ・仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力

◇キャリアプランニング能力

- ・「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力

「キャリア」とは、人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ねの総体です。

「キャリア発達」とは、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程です。

以上のことから、キャリア教育は、「子ども・若者一人一人のキャリア発達を支援し、それぞれにふさわしいキャリアを形成していくために必要な能力や態度の育成を目標とする教育

的な働きかけ」とも言い換えることができます。

このように定義された背景には、過去に示されたキャリア教育を「主体的に進路を選択できる能力・態度を育てる教育」や「勤労観・職業観を育てる教育」ととらえられ、本来の理念である「社会的・職業的自立のための能力や態度の育成」がやや軽視されてしまった経緯があります。この反省をもとに、本来の理念「一人一人の社会的・職業的自立のための能力や態度の育成をめざす」ことに立ち返った理解を共有するために、上記のような定義が示されました。

県では、平成16年に策定した「しまね教育ビジョン21」に続き、平成26年に「第2期しまね教育ビジョン21」を策定しました。その中で、「就学前から高等学校段階までの学校種ごとの目標を関連付けながら、すべての教育活動を通して、学ぶことと生きていくこと（働くこと）の関連性について、子どもたちの理解を深めるとともに、社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を身に付けさせる取組を推進します。」とし、キャリア教育を推進する方針を示しました。そして【しまねのキャリア教育】として、以下のように定義しました。

しまねの子ども一人一人の社会的・職業的自立及び地域・社会への貢献意欲を持った人間の育成に向け、将来にわたって必要な基盤となる「生きる力」を発達の段階に応じて、連続的・協働的に育む教育

家庭・地域と連携した学校教育の展開を示し、就学前から高等学校までの発達の段階における育成する力を、いわゆるキャリア教育の視点でまとめています。

このように、国、県ともにキャリア教育を重要な教育施策と位置付け推進しています。

3 策定から改訂までの経緯

(1) 初版（平成20年）

こうしたキャリア教育をめぐる国、県の動向の中、町村合併前の6町村合併協議会では、6町村の教育長と有識者からなる「教育創造プロジェクトチーム」を発足し、新市における教育の指針について検討してきました。平成16年10月に提言のあった「第2次教育創造プロジェクトチーム『ふるさと教育等特色ある学校教育推進検討チーム』」報告書では、「総合的な学習の時間等の小中一貫したカリキュラムづくり」や「地域資源のデータベース化」といった内容の提言がされたところです。また、合併後の平成17年5月には「雲南市教育基本計画」を策定し「ふるさとを愛し 心豊かでたくましく 未来を切り拓く 雲南市の人づくり」を教育基本目標に掲げ、その実現に向け様々な体験・研修を通し、主体的な職業選択の能力や、職業意識の育成を図るため、キャリア教育を推進していくこととしました。

このような町村合併前後の提言や計画を具現化すべく、また各学校がこれまで実践してきた地域の特色を生かした教育活動を更に充実させるため、平成19年度に文部科学省委託事業である「学校支援を通じた地域の連帯感形成のための特別調査研究（ふるさと雲南キラキラ未来プロジェクト）」の指定を受け、学校、家庭、地域、企業、行政等が参画して、「『夢』発見プログラム（雲南市キャリア教育推進プログラム）」を策定することになりました。

平成19年9月、第1回策定委員会に始まり、約1年半の歳月を経て、「初版 『夢』発見プログラム（雲南市キャリア教育推進プログラム）」を策定するに至りました。

この内容は、小中学校の一貫したキャリア教育を推進すること、小中学校で展開されてい

たふるさと教育の充実を図ることに重点を置いていたため、義務教育期間の内容に限られていました。

（２）幼児期版（平成 23 年）

平成 21 年に幼稚園教育要領と保育所保育指針が同時改訂され、3 歳児以上の教育が就学前教育として明確になりました。また、いわゆる「小 1 ギャップ」の解消から、就学前教育から小中学校へのより良い接続を図ることが求められるようになりました。この「就学前教育の一体化」と「幼稚園・保育所（園）と小学校との連携」という二つの大きな視点から、雲南市の幼児教育の指針となる「幼児期版 『夢』 発見プログラム」を策定することにしました。

しかし、幼稚園教育要領や保育所保育指針の中では、まだキャリア教育について、はっきりとした位置づけはなされていませんでした。雲南市がめざすキャリア教育の推進のためには、幼児期に小中学校のキャリア教育の基礎となる力「幼児期に育てたい力」を理解し、幼稚園・保育所（園）が同じ理念で進めていく必要があります。幼児期版策定委員会では、島根大学、身体教育医学研究所うんなん、市内幼稚園教諭、保育士により「幼児期に育てたい力」について協議を重ね、平成 23 年 3 月に「幼児期版 『夢』 発見プログラム」を策定、同時にリーフレットを作成しました。幼稚園・保育所（園）職員をはじめ保護者へも配布し、幼稚園教育課程、保育課程にこのプログラムの共通理念を盛り込み、実践していくことで推進していきました。

（３）ダイジェスト改訂版（平成 25 年）

平成 23 年度の中央教育審議会答申「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」を受けて、それまでのプログラム内容を見直す必要が生じました。答申では、キャリア教育の定義のほか、キャリア教育を幼児期の教育から高等教育までの発達段階に応じた体系的な計画のもと様々な教育活動を通じて実施すること、キャリア教育で育成する力をそれまでの 4 領域 8 能力から「基礎的・汎用的能力」とすることが提言されました。この 2 点を具現化するため、幼児期から中学 3 年生までの「キャリア教育で育成すべき力」を「基礎的・汎用的能力」に基づいて一覧表で示すとともに、家庭や地域の関わりを示し、めざす子ども像を明確化・共有化しました。また、雲南の人・もの・ことを示す「共通題材」の内容を充実させ、保護者や地域の人に親しみやすいものに改編しました。平成 25 年にリーフレット「『夢』 発見プログラム ダイジェスト改訂版」を作成し、学校職員や家庭、地域に配布し、学校・家庭・地域が連携して子どもたちを育てていく体制づくりを進めていきました。

（４）高等学校版（平成 28 年）

平成 25 年 4 月よりリーフレット「『夢』 発見プログラム ダイジェスト改訂版」を活用し、学校関係者はもとより、保護者、地域への周知を図り、雲南市内の幼稚園・保育所（園）、小中学校で展開されているふるさとを学ぶ活動や将来について考える活動など、雲南市の教育について保護者や地域の人に理解を得ました。

平成 25 年 4 月に、島根県教育委員会より「地域でつなぐキャリア教育モデル事業」の指定を受け、今までの幼児期から中学校までの一貫したキャリア教育を、就学前期から高等学校期（後期中等教育期）までつなげ、今まで以上に地域の中で多様な主体が連携したキャリア教育を推

進することになりました。つまり、本プログラムに高等学校段階キャリア発達に係る内容を取り入れ体系化し、内容を深化・充実することになり、今回の改訂に至りました。

II 雲南市の教育～雲南市がめざす人づくり～

1 雲南市の子どもの現状と課題

雲南市は平成 26 年 11 月で合併 10 周年を迎えました。合併当初、約 4 万 4 千人（平成 17 年）いた人口が約 3 万 9 千人（平成 26 年）となり、この 10 年で約 5 千人減少しています。15 歳以下の子どもの数は、約 5 千 8 百人（平成 17 年）から約 4 千 7 百人（平成 26 年）となり、また、高齢化率も 34.6%（平成 26 年）となるなど、少子高齢化が年々進んでいます。合併当初、幼稚園 16 園、小学校 25 校（分校 1 校）、中学校 7 校あった園・校も現在は、幼稚園 11 園、小学校 16 校、中学校 7 校と統廃合が進んでいます。平成 27 年度以降、適正規模のための統廃合がさらに進むと予想されます。

平成 22 年に実施した雲南市幼稚園・保育所（園）アンケート調査によると、積極的にあいさつしたり外遊びをしたりする子どもが多い反面、自然の中でのダイナミックな遊びや生活につながる直接体験の機会が少ないという結果でした。また、基本的な生活習慣は多くの子どもが身につけているものの、食習慣や食事のマナーが身につけていない子や偏食を示す子も増えてきました。家庭との連携した教育・保育がますます求められる状況です。

平成 26 年度全国学力・学習状況調査によると、小学校の国語、算数両科目において全国、県を 1 ポイント～4 ポイント強下回る結果でした。中学校においては、国語、数学の一部問題で全国、県を下回る問題があるものの、全体的には両科目とも 1 ポイント～2 ポイント強上回る結果でした。学習（生活）状況において、全国、県と比較的大きな優位性が見られた項目は、小中学校共通して、「今住んでいる地域の行事に参加している」が 10 ポイント以上高く、地域に親しみをもち積極的に地域の人・もの・ことを活用した教育活動が展開されています。また、「将来の夢や目標をもっている」について、微差ながら、小中学校共通して全国、県を上回っています。本プログラム実施から 5 年間の取組の成果だと言えます。

しかし、学校の授業以外や休日での学習時間は依然として短く、学ぶ意義の理解を図り、学び続ける意欲を高める必要があります。また、自分の考えを文章に書いたりうまく説明したりすることへの抵抗感が高く、コミュニケーション能力を高める必要があります。

平成 26 年度雲南市児童生徒生活実態調査によると、「今住んでいる町が好きだ」という児童生徒の割合は、肯定評価で 89.7%と高い値を示しており、地元への愛着度が高いです。「自分でご飯を炊いたりみそ汁を作ったりすることができる」児童生徒の割合は 56.2%と前年度より 5 ポイントも高くなってきており、本プログラムの取組の成果だと言えます。

しかし、「毎朝、自分で起きている」「毎日、家の手伝いをしている」は、平成 25 年度の数値を下回るなど、子どもたちのキャリア発達を促す働きかけを学校・家庭・地域と連携して行う必要があります。さらに、本市の大きな課題としては、依然として不登校の児童生徒数の割合が県平均より高い実態があり、不登校児童生徒のキャリア形成を含めたキャリア教育の在り方が問われています。

市内にある 3 つの高等学校は、普通科と総合学科があり、それぞれが特色を生かしたキャリア教育に関する活動を展開しています。3 校とも生徒は気持ちの良いあいさつができ、まじめで素直な生徒が多く、進学、就職をめざしながら部活動をはじめ様々な活動に取り組ん

でいます。しかし、基礎学力にばらつきがあったり集団の中においてコミュニケーションをうまく取れない生徒がいたりします。目標を明確にもっている生徒にもばらつきがあり、教職員が共通理解しながらキャリア発達を促す働きかけが必要です。

	雲南市の子どもたちの問題点
幼 児	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の中でのダイナミックな遊びや生活につながる直接体験の機会が少ない。 ・食習慣や食事のマナーが身についていない。 ・偏食を示す。
小学生 中学生	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の授業以外や休日での学習時間は短い。 ・自分の考えを文章に書いたりうまく説明したりすることが苦手。 ・自立、社会形成につながる力が身についていない。(自分で起きていない、家の手伝いをしていない) ・不登校、不登校傾向の児童生徒数の割合が県平均より高い。
高校生	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力が十分に身についていない。 ・集団の中においてコミュニケーションをうまく取れない。 ・将来への目標を明確にもっていない。

このように、それぞれの発達段階において解決すべき課題があり、これらはすべて関連があります。それぞれの課題を解決するためには、発達課題を理解した上で育成したい力を共有し、段階的に身につけさせていく必要があります。そのためには、幼児期から高等学校（後期中等教育期）までの発達段階に応じた体系的なキャリア教育を推進するためには、目標を一つにする系統化・体系化したキャリア教育計画が必要です。それが『『夢』発見プログラム（雲南市キャリア教育プログラム）」なのです。

2 雲南市がめざす人づくり

(1) 教育基本目標と具体目標

【雲南市教育基本目標】

ふるさとを愛し 心豊かでたくましく
未来を切り拓く 雲南市の人づくり

「ふるさと」とは、本市の豊かな自然や風土、歴史、伝統・文化、さらには地域の人々の「やさしさや温もり」を表します。「心豊か」とは、人権を尊重し、自らを律しつつ、他人と共に協調し、思いやりや感動する心などの「豊かな人間性」を表します。「たくましく」とは、目標実現のために積極的に行動しようとする意欲と直面する「課題を創造的に解決する力」、それを支える精神的・肉体的に充実した「健康・体力」を表しています。「未来を切り拓く」とは、将来の夢や希望を見出し、激しく変化する社会において、知識・技能に加え、学ぶ意欲や、自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、責任をもって行動し、よりよく問題を解決する力をもって、「生涯学んでいく姿勢」と「社会に貢献する意志と意欲」を表したものです。

この基本目標を達成することは、郷土の生んだ偉大な先人である上代タノ氏（元大学学

長)のいう「故郷を愛す 国を愛す 世界を愛す」や、永井隆氏(医学博士)の謳った「如己愛人」という精神を身につけた人をつくることにつながります。

【雲南市教育具体目標】

- 自然・伝統・文化を基盤として、社会の変化に対応して生き抜く力のある人づくり
- 人・もの・こととの出会いによる人間性豊かな人づくり
- 健やかな体でたくましく生きる人づくり
- 夢に向かって生き生きと学び、知恵と創造性に富む人づくり

急速に進展する社会の変化に対応するために広い視野をもつと同時に、自ら考え判断し、自らを高めていくことのできる「自然・伝統・文化を基盤として、社会の変化に対応して生き抜く力のある人づくり」をめざします。

心豊かで温かい地域の人々や豊かな自然、伝統・歴史にはぐくまれた文化や文化財、放課後や週末における体験活動の場などの様々な地域資源や学習の場に感謝しながら、積極的に学び守っていくことのできる「人・もの・こととの出会いによる人間性豊かな人づくり」をめざします。

生涯にわたって積極的に運動やスポーツに親しむとともに、メディアと適切につきあい、規則正しい生活を身につけ、食育を通じた健康づくりができる「健やかな体でたくましく生きる人づくり」をめざします。

夢や希望をもち、生涯を通じて自らの可能性に挑戦し、自らを高めることのできる「夢に向かって生き生きと学び、知恵と創造性に富む人づくり」をめざします。

(2) めざす子ども像

教育基本目標、具体目標をもとに、めざす子ども像を以下のようにしました。

【雲南市がめざす子ども像】

知恵と勇気と誇りをもったたくましい雲南の子ども

「知恵」とは、未来を切り拓く力であり、「勇気」とは、心豊かでたくましい心情であり、「誇り」とは、ふるさとを愛する心情です。具体的には次のとおりです。

【育成したい子ども像】

- ふるさとを誇りに思い、自分に生かす子ども
- 思いやりの心をもち、「いのち」を大切にする子ども
- 健康な心身をもち、自己をコントロールできる子ども
- 個性を発揮し、社会に貢献できる子ども

雲南市がめざす子ども像を達成するために、学校・家庭・地域(企業・NPO等含む)・行政が一体となって、キャリア教育を推進していきます。

(3) キャリア教育目標

雲南市では、「キャリア教育」について、職業観の育成のみの教育というとはではなく、

社会を生き抜く力を育成し、本市の教育基本目標を達成するために必要な教育ととらえ、以下のように定義します。

将来、社会的・職業的に自立して強く生き抜くために必要な意欲・態度や能力を身につけることをねらいとして行われる教育活動の総体ととらえ、幼児・児童・生徒における「知・徳・体」の調和のとれた発達を促す教育



自立した社会性のある大人への成長をめざす教育

「基礎的・汎用的能力」を「自立して強く生き抜くために必要な意欲・態度や能力」、「キャリア発達を促す教育」を「『知・徳・体』の調和のとれた発達を促す教育」としました。「基礎的・汎用的能力」は、特別な活動により育てる力ではなく、生活の中で行われる活動全般で育まれる力です。教育の目標である「知・徳・体」の調和のとれた生きる力の育成は、キャリア教育の視点で見れば「基礎的・汎用的能力」の育成にほかならないのです。

この考えのもと、雲南市キャリア教育目標を以下のようにしました。

【雲南市キャリア教育目標】

ふるさと雲南への誇りと将来への夢や希望をもち
すすんで社会貢献していこうとする 心豊かでたくましい子どもの育成

雲南市教育基本目標の内容に、「社会貢献」を追加しました。地域の人・もの・ことから学び、その良さを感じることで、地域への愛着を抱き、それを守り伝えたいと感じるようになります。「地域のためにできること」を考え行動に起こす活動（社会貢献）は、課題を解決する力、多くの人との関わる力などいわゆる「基礎的・汎用的能力」を育成することにつながると同時に、将来について考える機会となることが期待できるのです。

（４）キャリア教育推進のために

充実した「キャリア教育」を推進するためには、様々な人・もの・ことに触れることが必要です。それは学校教育の中だけでなく、家庭や地域の中においても経験できるものです。つまり、その実践を充実させるためには、学校教育と社会教育との協働が必要不可欠であり「社会教育からの学校支援」という視点が極めて重要です。また、地域の人子どもたちの学習に関わることは、子どもたちだけでなく関わる人にとっても、自身の経験を生かしたりそれによって新たな学びの機会を得たりと、自己の個性や能力を伸ばすことにもつながります。したがって、学校・家庭・地域（企業・NPO等含む）・行政が対等な立場で一体となり「キャリア教育」を推進することは、子どもたちのキャリア発達を促すばかりでなく、市民の活性化を生み、市政を充実させることにもなるのです。

雲南市では「キャリア教育」を推進するために、目標を共有化する「『夢』発見プログラム（雲南市キャリア教育推進プログラム）」を策定し、学校と地域・行政をつなぐコーディネーターを小中学校に配置しました。これにより、学校・家庭・地域（企業・NPO等含む）・行政が連携・協働しながら実践することで、「キャリア教育」を推進しています。

キャリア教育が求められる背景(社会の現状と課題)

学校から社会への移行をめぐる課題

- 就職・就業をめぐる環境の激変
 - ・新規学卒者に対する求人状況の変動
 - ・求職希望と求人希望との不適合の拡大
 - ・雇用システムの変化
 - ・少子高齢化の進行に伴う労働人口の減少
- 若者自身の資質等をめぐる課題
 - ・勤労観、職業観の未熟さ
 - ・社会人、職業人としての基礎的資質・能力が未成熟
 - ・社会の一員としての意識の希薄さ
 - 「地域や社会で起きている出来事に関心がありますか」に「当てはまる」と答えた割合が低い(全国比)
 - (※H26全国学力・学習状況調査より)
 - [小学生/全国:25.0%、雲南市:19.2%]
 - [中学生/全国:18.5%、雲南市:12.3%]

子どもたちの生活・意識の変容

- 子どもたちの成長・発達上の課題
 - ・身体的な早熟傾向に比して、精神的・社会的自立が遅れる傾向
 - ・教育活動の効果として期待される自尊感情が不結実傾向
 - 「自分には、よいところがあると思いますか」に「当てはまる」と答えた割合が低い(全国比)
 - (※H26全国学力・学習状況調査より)
 - [小学生/全国:35.0%、雲南市:32.2%]
 - [中学生/全国:24.3%、雲南市:18.9%]
- 高学歴社会におけるモラトリアム傾向
 - ・職業について考えることや、職業の選択・決定を先送りするモラトリアム傾向の高まり
 - ・進路意識や目的意識が希薄なまま、進学・就職する者の増加

教育をめぐる社会病理現象

- 子どもたちの生活や教育環境の実態
 - ・基本的な生活習慣の乱れ
 - ・いじめや暴力行為、青少年犯罪の増加
 - 「学校に行くのは楽しいと思いますか」に「そう思う」と答えた割合が低い(全国比)
 - (※H26全国学力・学習状況調査より)
 - [小学生/全国:52.6%、雲南市:48.9%]
 - [中学生/全国:46.2%、雲南市:40.1%]
 - ・メディアへの過度な接触による豊かな人間性(感動・思いやり)の欠如
 - ・家庭や地域の教育力の低下
 - ・生命尊重、倫理観、規範意識の低下
- 就職後の実態
 - ・新卒者の早期離職やフリーター・ニートの増加

国が目指す教育

教育基本法 第二条より抜粋

- 職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。

学校教育法 第二十一条より抜粋

- 自主、自律及び協同の精神、規範意識、公正な判断力並びに公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 職業についての基礎的な知識と技能、勤労を重んずる態度及び個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと。

中央教育審議会答申(平成23年1月)より抜粋

- キャリア教育は、キャリアが子ども・若者の発達の段階やその発達の課題の達成と深くかわりながら段階を追って発達していくことを踏まえ、幼児期から高等教育に至るまで体系的に進めること。

第2期教育振興基本計画(平成25年～平成29年)

「自立」「創造」「協働」の3つの理念の実現に向けた生涯学習社会を構築

○4つのビジョン(基本的方向性)と8つのミッション(目標)

1. 社会を生き抜く力の養成
 - ①生きる力の確実な育成(幼稚園～高校)
 - ②課題探求能力の習得(大学～)
 - ③自立・協働・創造に向けた力の修得(生涯全体)
 - ④社会的・職業的自立に向けた能力・態度の育成
2. 未来への飛躍を実現する人材の養成
 - ⑤新たな価値を創造する人材、グローバル人材等の育成
3. 学びのセーフティネットの構築
 - ⑥意欲ある全ての者への学習機会の確保
 - ⑦安全・安心な教育研究施設の確保
4. 絆づくりと活力あるコミュニティの形成
 - ⑧互助・共助による活力あるコミュニティの形成

島根の教育

第2期しまね教育ビジョン21(平成26年～平成30年)

基本理念

「島根を愛し 世界を志す 心豊かな人づくり」

島根の教育目標

- 向かっていく学力
 - 夢や希望に向かって主体的に学ぼうとする人の育成
- 広がっていく社会力
 - 多様な人と積極的に関わり、社会に役立とうとする人の育成
- 高まっていく人間力
 - 自他を等しく大切に、共に生きようとする人の育成

島根の教育目標を達成するための基盤

- 家庭・地域と連携した学校教育の展開
- 社会教育の展開

しまねのキャリア教育

「しまねの子ども一人一人の社会的・職業的自立及び地域・社会への貢献意欲を持った人間の育成に向け、将来にわたって必要な基盤となる(生きる力)を発達の段階に応じて、連続的・協働的に育む教育」

1. 発達の段階に応じた取組の推進
2. 学力の育成と関連付けた取組の推進
3. 社会性の育成と関連付けた取組の推進
4. ふるさと教育と関連付けた取組の推進

雲南市の教育

教育基本目標

「ふるさとを愛し 心豊かでたくましく
未来を切り拓く 雲南市の人づくり」

具体目標

- 自然・伝統・文化を基盤として、社会の変化に対応して生き抜く力のある人づくり
- 人・もの・こととの出会いによる人間性豊かな人づくり
- 健やかな体でたくましく生きる人づくり
- 夢に向かって生き生きと学び、知恵と創造性に富む人づくり

雲南市のキャリア教育目標

「ふるさと雲南への誇りと将来への夢や希望をもち すすんで社会貢献していこうとする 心豊かでたくましい子どもの育成」

～自立した社会性のある大人への成長を目指して～

- 学校、家庭、地域(企業・NPOを含む)、行政の連携・協働によるキャリア教育の推進
 1. 市内統一した実践プログラムの策定、活用
 - 『夢』発見プログラム(雲南市キャリア教育推進プログラム)
 2. 連携・協働を推進するコーディネーター制度の実施
 - 教育支援コーディネーターの配置(市内全小中学校)

プログラム

I プログラムの概要

1 名称

将来、自分がなりたいもの、めざすものを『夢』とし、就学前から高等学校（後期中等教育期）の段階までの期間、『夢』を様々な活動や経験を通してみつけて（発見して）ほしい、という願いを込めて、本プログラムの名称を『夢』発見プログラム（雲南市キャリア教育推進プログラム）としました。

今回発行するもの

- 『夢』発見プログラム 改訂新版（本書 濃橙）
- 『夢』発見プログラム 幼児期版（パンフレット 淡桃）
- 『夢』発見プログラム 小学校・中学校版（パンフレット 青）
- 『夢』発見プログラム 高等学校版（パンフレット 緑）

2 特徴

☆キャリア教育の理念に基づき、就学前から高等学校（後期中等教育期）の段階までの一貫した、雲南市独自の教育プログラムです。

☆就学前から高等学校までの発達の段階に応じて、「基礎的・汎用的能力」（育成する力）を系統的に示しました。

☆雲南市の「人・もの・こと」を【育成したい子ども像】に基づき、4本柱に体系化し、「共通題材」として示しました。（平和と人権、世の中のしくみと勤労、自然環境・歴史文化、**基礎的体力・生活リズムと「食」**）

☆生活のあらゆる場面における様々な活動や経験を通して、「基礎的・汎用的能力」（育成する力）を育てます。

☆学校・家庭・地域（企業・NPO等含む）・行政が一体となり、社会全体が協働して雲南市の子どもを育てます。

3 3つのプログラム

本プログラムは、「小学校・中学校版」「高等学校版」「幼児期版」を集約しています。下に示す表は、3つのプログラムの概要です。

	概要	項目	書籍ページ
<p>幼児期版</p> 	<p>キャリア教育における「基礎的・汎用的能力」のもとになる力について、体系化するとともに、共通題材「雲南の人・もの・こと」一覧表をまとめた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『夢』発見プログラム幼児期策定にあたって ・[幼児期]全体構想図 ・幼児期に育てたい力（シート①） ・市内すべての幼稚園・保育所（園）・認定こども園で取り組む共通題材（例）（シート②） ・幼児期版イメージ図 	<p>24</p> <p>25</p> <p>26</p> <p>28</p> <p>30</p>
<p>小学校・中学校版</p> 	<p>育成する力「基礎的・汎用的能力」を体系化するとともに、共通題材「雲南の人・もの・こと」一覧表を中学校区ごとにまとめた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育が求められる背景（社会の現状と課題） ・『夢』発見プログラムイメージ図 ・全体構想図 ・育成する力（シート①） ・共通題材（シート②） ・中学校区の共通題材（シート③） ・家庭 地域 子どもへのかかわり ・活用にあたって 	<p>14</p> <p>18</p> <p>20</p> <p>32</p> <p>34</p> <p>36</p> <p>50</p> <p>52</p>
<p>高等学校版</p> 	<p>育成する力「基礎的・汎用的能力」を体系化するとともに、キャリア教育における特色ある活動をまとめた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育が求められる背景（社会の現状と課題） ・『夢』発見プログラムイメージ図 ・全体構想図 ・育成する力（シート①） ・共通題材（シート②） ・高等学校のキャリア教育 ・活用にあたって（高等学校版） 	<p>14</p> <p>18</p> <p>20</p> <p>32</p> <p>34</p> <p>54</p> <p>58</p>

つながる

ふるさとへの愛着 将来へのあこがれ

学校・家庭・
地域・行政

夢

発見プログラム イメージ図 雲南市キャリア教育推進プログラム

※キャリア教育とは…
将来社会的に自立して強く生きぬくために必要な力を身につけることをねらいとして行われる教育活動の総体。

「生きる力」



やってみる



発見する



pre school



elementary school

自立した社会性のある大人へ

社会貢献 『夢』へふみだす

地域貢献 『夢』をみつける



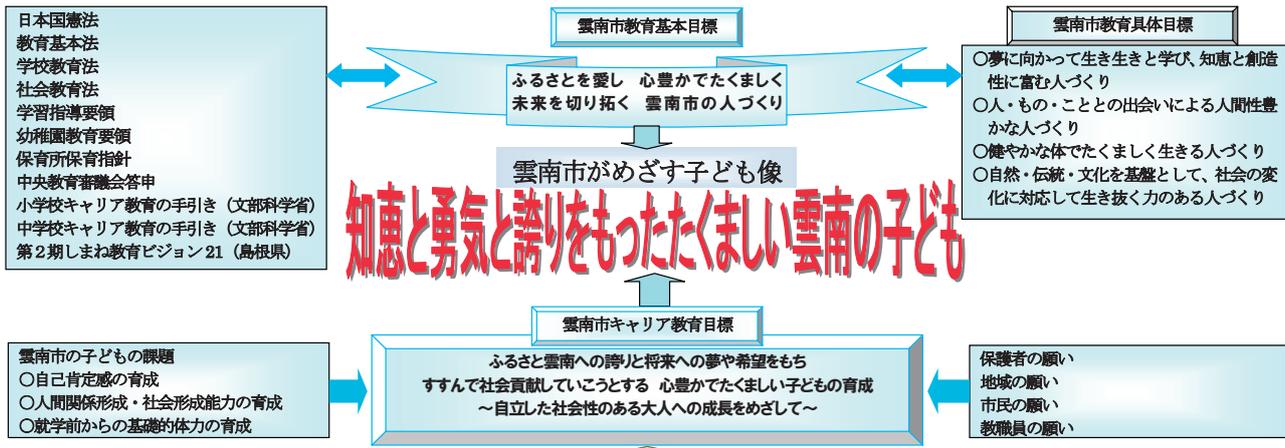
「将来を担う力」

junior high school

high school

雲南市キャリア教育全体構想

No.1



知恵と勇気と誇りをもったたくましい雲南の子ども

『夢』発見プログラム 雲南市キャリア教育推進プログラム

児童生徒に育成する力(基礎的・汎用的能力)

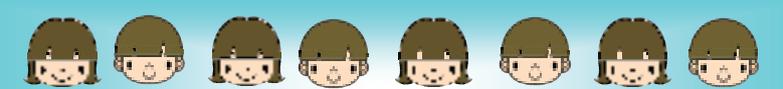
人間関係形成・社会形成能力 ・他者への働きかけ ・他者理解 ・チームワーク ・リーダーシップ ・コミュニケーション・スキル	課題対応能力 ・情報の理解、選択、処理 ・本質の理解 ・原因の追究 ・課題発見 ・計画立案 ・実行力 ・評価と改善
自己理解・自己管理能力 ・自己理解 ・自己表出、主体性 ・自己抑制、忍耐力 ・ストレス・マネジメント	キャリアプランニング能力 ・学ぶこと、働くことの意義や役割の理解 ・多様性の理解 ・将来設計 ・選択

小学校・中学校・高等学校における全教育活動
↑
幼児期における教育・保育活動

幼児期に育成する9つの力

「人・自然・もの・こと」 とかかわろうとする力	集団の一員としての 意識をもち、生活を営む力	友達と共に 活動する力
自分を豊かに 表現する力	人とコミュニケーションを とる力	いろいろな運動を 楽しむ力
命に感謝し、 喜んで食べる力	自分の行動を コントロールする力	自分のよさに気づき、 自信をもつ力

- 全教育活動を通して「基礎的・汎用的能力」を育成
- 保幼小中高の系統的な取組
- 雲南市の豊富な教育資源・価値ある素材(人・もの・こと)の活用
- 共通題材を4本柱に体系化



知恵と勇気と誇りをもったたくましい雲南の子ども

重点目標

家族の温かさを基盤として、いろいろな人とのかかわりを通して、生命の尊さを感じたり、他者への共感性や自分を大切にしたりしようとする態度を育む。
 「生きること」の尊さを実感させることを通して、他者の個性を尊重し、自己理解を深め、夢や希望をもって将来の生き方を考えていこうとする態度を育てる。

集団生活を通して、人と一緒に生活するために必要な態度や様々な力を身につけるとともに、積極的に行動しようとする意欲を育む。
 自然体験や社会体験を通して、社会の一員としての自己の存在を理解し、社会での職業や学校での学習に積極的にかかわろうとする意欲・態度を育てる。

地域の自然の中で遊んだり、地域に伝わる伝承文化などにふれたりすることを通して、体験を豊かにするとともに、それを大切にしようとする気持ちを育む。
 雲南の自然にふれたり、文化を学んだりすることを通して、ふるさとに誇りを持ち、人のため、社会のために役立つ生き方を考えようとする態度を育てる。

多様な遊びを通して、体の諸機能の発達を促し、しなやかな心と身体をつくるとともに基本的な生活習慣や生活リズムを確立し、食に対する興味関心を育む。
 自分の生活を自己管理することの大切さや「食」「運動」に関する理解を深め、実践することを通して、自立して生きていくことができる基礎的な力を培う。

共通題材(雲南の人・もの・こと)

各教科の学習

- ・場に応じた気持ちの良い挨拶をする。
- ・自分の好きなことや得意なことを見つける。
- ・自信や自尊感情をもつ。
- ・友達の良さを見つける。
- ・相手の立場に立って共感し思いやりの気持ちをもって接する。
- ・他者の個性を尊重し、コミュニケーション能力を磨く。
- ・平和な社会の実現、人権を守るために尽くした人の生き方を学び自分らしい生き方を展望する。



平和と人権

- <生きもの大好き>
- <お花も野菜も大きくなあれ>
- <お誕生日おめでとう>
- <いろいろな人と出会おう>
- <雲南の偉人に学ぶ 平和教育>
- ・永井隆
- ・土代タノ
- <人権教育>
- <命の教育>
- <性に関する教育>

- ・人とのコミュニケーションを楽しむ。
- ・一つの目的を共有し、友達と協力して実現する。
- ・生活や遊びの中でルールがあることに気づき大切にする。
- ・学校や社会で必要な役割を知り、自らの意思と責任で役割を果たす。
- ・身近な職業を知り、働くことの意義や社会の仕組みを知る。
- ・目標とすべき将来の生き方を考え、実践するための計画を立て実行する。



世の中の仕組みと勤労

- <お手伝いできるよ 今日当番 一緒にしよう>
- <〇〇を作ろう>
- <ごっこ遊び 〇〇のことね>
- <こんなお仕事 あるんだね>
- <ものづくり収穫体験>
- ・加藤謙一郎
- <社会で働く人から学ぶ>
- <福祉施設等での交流>
- <体験給食福祉学習>
- <ようこそ先輩>
- <『夢』発見ウィーク(中学3年生職場体験学習)>
- <接遇研修>
- <「カタリ場」授業>

- ・地域の自然に、四季を通してふれたり、遊んだりする。
- ・ふるさとの人・もの・ことから幅広く情報を得て学び、自分の生き方に生かす。
- ・独自の文化や伝統芸能にふれ、楽しさや面白さを感じてやってみる。
- ・ふるさとの歴史・文化・伝統を学ぶ。
- ・ふるさとを誇りとし、地域や社会に貢献していこうとする。



自然環境・歴史と文化

- <自然大好き 感じよう 見つけよう 楽しもう>
- <ふるさと大好き 触れよう 楽しもう 味わおう>
- <ふるさとの 自然に学ぶ>
- <私の町の 伝説や文化>
- <ヤマタノオロチ伝説>
- <ふるさとの食・行事>
- <ふるさとの 情報発信>
- <神話の里 スポットめぐり>

- ・いろいろな場所で思い切り身体を動かして遊ぶ。
- ・発達段階に応じた運動をする。
- ・生活リズムを自己管理し、習慣化する。
- ・メディアとのつきあい方を考え実践する。
- ・食事の楽しさや食の大切さを知り、好き嫌いを食べず食べる。
- ・地元の食材を活用し、生産現場の体験等を通じて、感謝の心やふるさとへの愛着をもつ。



基礎的体力・生活リズムと「食」

- <体をいっぱい 動かそう>
- <テレビやゲームはお休みだよ>
- <キッズクッキング>
- <体も心も げんきさぎ>
- <発達段階に応じた運動能力の発達>
- <ノーマディアの日>
- <お弁当の日>

総合的な学習の時間

諸活動

道徳の時間

特別活動

学校・家庭・地域・行政の連携・協働



発見プログラム

雲南市キャリア教育推進プログラム

幼児期版

キャリア教育とは、子どもたち一人一人の
望ましい勤労観・職業観を育てる
とともに、人としての生き方
について考え、生涯に
わたって必要な「生きる
力」を育てる教育です。



雲南市
UNNAN

教育委員会
子ども政策局

～『夢』発見プログラム幼児期版策定にあたって～

幼児期から学童期への円滑な接続を図るために

①課題

- ・小一プロブレムに表されるように、小学校での学習や生活への不適応がみられる。
- ・幼児期の経験や学びの成果が小学校の学習や生活につながりにくい。

②小学校教育への円滑な接続を図るための取組

- ・幼児期の体験による学びと小学校の学習との連続性について相互理解を深める。
- ・保幼小の情報交換や研修会、交流活動を積極的に行う。
- ・保幼小の教師が協同で指導計画を作成したり、実践の評価・反省を行う。

雲南市の子どもの現状と課題

- ・普段の遊び場は家の中や家の周りが多く、遊ぶ相手は兄弟が多い。
- ・自然体験として虫捕りや川遊びなどは経験しているが、自然に恵まれた環境にありながら、自然の中でダイナミックに遊んだ経験や直接体験などは少ない。
- ・持久力や指先の力、脚力、バランス感覚などの基礎的な体力に弱さがみられる。
- ・家では、ほとんどの基本的な生活習慣が身についていると思われるが、集団生活において人との関係の中でそれを行動として移していく力が弱い。また食習慣では食事のマナーや偏食などに課題がある。
- ・人の話を聞くことや自分の気持ちを言葉で人に伝える力などに課題がある。

－平成22年10月幼稚園・保育所アンケート調査より－

国がめざす幼児教育

①幼児教育の重要性

- ・集団の中で生涯にわたる人格形成の基礎を培う。
- ・幼児期の特性を踏まえ、環境を通して行うものであることを基本とする。

②幼児教育の質の保障

- ・幼稚園、保育所（園）、認定こども園いずれの施設でも、一人一人の豊かな学びを保障する必要がある。

- ※子どもの生活や発達の連続性を踏まえ、小学校との連携を図る。
- ※幼児期の発達の特性と個人差を考慮する。
- ※3歳児から6歳児までの発達の視点である5領域の「ねらい」と「内容」をほぼ同様とする。

島根がめざす教育

<第2期しまね教育ビジョン 21>

基本理念

「島根を愛し 世界を志す 心豊かな人づくり」

教育目標

- ①夢や希望に向かって主体的に学ぼうとする人の育成
- ②多様な人と積極的に関わり、社会に役立とうとする人の育成
- ③自他を等しく大切に、共に生きようとする人の育成

島根の教育目標を達成するための基盤

家庭・地域と連携した学校教育の展開
社会教育の展開

雲南市がめざす教育

ふるさとを愛し 心豊かでたくましく 未来を切り拓く 雲南市の人づくり

- <第3次雲南市教育基本計画> 学校・家庭・地域・行政の連携・協働によるキャリア教育を推進する。
- <雲南市子ども・子育て支援事業計画> 地域全体で子育てを支え、雲南で生まれ育つすべての子どもが健やかに成長する環境をつくる。
- <第2次雲南市食育推進計画> 食の恵みに感謝し自分で調理する人を育てるとともに、雲南の食の良さを伝える。

自立した社会性のある大人への成長をめざす

「生きる力」を育むためには雲南市の地域資源を生かした、幼児期からのキャリア教育が必要である。

幼児期の『夢』発見プログラム

- 幼児期に育てたい力を明らかにし雲南市内全ての幼稚園、保育所（園）、認定こども園から小学校・中学校・高等学校へ一貫性のあるプログラムを展開する。
- 幼保の一体化
全幼稚園・保育所（園）、認定こども園において、『教育課程』や『保育課程』認定こども園『教育・保育課程』作成の際にこのプログラムの共通理念を盛り込む。

<共通で行う取組の柱>

- *平和と人権
- *世の中のしくみと勤労
- *自然環境・歴史と文化
- *基礎的な体力・生活リズムと「食」
- *家庭教育支援

雲南市 キャリア教育[幼児期]全体構想

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 幼稚園教育要領
- 保育所保育指針
- 認定こども園教育・保育要領
- 第2期しまね教育ビジョン21

雲南市教育基本目標

ふるさとを愛し 心豊かでたくましく
未来を切り拓く 雲南市の人づくり

生きる力

- 地域や保護者の願い
- 保育者の願い

雲南市キャリア教育目標

ふるさと雲南への誇りと将来への夢や希望をもち すすんで社会貢献していこうとする心豊かな子どもの育成

キャリア教育でめざす子ども像 (小・中学校、高等学校)

「いのち」を大切に
する子ども

社会に貢献
できる子ども

夢・希望
キャリア発達に
かかわる諸能力

ふるさとに誇りを
もつ子ども

健康で自立した子ども

幼児期に育てたい

9つの力

人とコミュニケーションをとる力

集団の一員としての意識をもち、生活を営む力

自分の行動をコントロールする力

「人・自然・もの・こと」とかかわろうとする力

自分を豊かに表現する力

命に感謝し、喜んで食べる力

いろいろな運動を楽しむ力

自分のよさに気づき、自信をもつ

友達と共に活動する力 (共感・共有・協同)

「いのち」を大切に
する子ども

人とかかわり
意欲的に遊ぶ子ども

幼児期にめざす
子ども像

ふるさとが
好きな子ども

健康で自立した子ども

平和と人権

家族の温かさを基盤として、いろいろな人とかかわりを通して、生命の尊さを感じたり、他者への共感性や自分を大切にしようとする態度を育む。

- ・場に応じて気持ちの良い挨拶をする。
- ・自分の好きなことや得意なことを見つける。
- ・自信や自尊感情をもつ。
- ・友だちの良さを見つける。
- ・相手の立場に立って共感したり、考えたり、思いやりの気持ちをもったりする。

- ・お誕生日おめでとう
- ・いろいろな人と会おう
- ・生きもの大好き
- ・お花も野菜も大きくなあれ

世の中のしくみと勤労

集団生活を通して、人と一緒に生活するために必要な態度や様々な力を身につけるとともに、積極的に行動しようとする意欲を育む。

- ・自分らしさを表現する。
- ・人とコミュニケーションを楽しむ。
- ・生活や遊びの中でルールがあることに気づき大切にすること。
- ・一つの目的を共有し、友だちと協力して実現しようとする。

- ・お手伝いできるよ
- ・今日は当番 一緒にしよう
- ・〇〇を作ろう
- ・ごっこ遊び 〇〇のことね
- ・こんなお仕事あるんだね

自然環境・歴史と文化

地域の自然の中で遊んだり、地域に伝わる伝承文化などにふれることを通じて体験を豊かにするとともに、それを大切にしようとする気持ちを育む。

- ・地域の自然に、四季を通してふれたり、遊んだりする。
- ・地域の人とかかわり、いろいろなことを教えてもらったり、一緒に楽しんだりする。
- ・独自の文化や伝統芸能にふれ、楽しさや面白さを感じてやってみようとする。

- ・ふるさと大好き 触れよう
- ・楽しもう 味わおう
- ・自然大好き 感じよう
- ・見つけよう 楽しもう

基礎的体力・生活リズムと「食」

多様な遊びを通して、体の諸機能の発達を促し、しなやかな心と身体をつくるとともに、基本的な生活習慣や生活リズムを確立し、食に対する興味関心を育む。

- ・自分で出来ることは自分でやろうとする。
- ・いろいろな場所で思い切り身体を動かして遊ぶ。
- ・食事の楽しさや食の大切さを知り、すすんで食べる。
- ・野菜を育てる体験や調理体験を通して、食に関心をもつ。

- ・体も心もげんきつき
- ・体をいっぱい動かそう
- ・キッズクッキング
- ・テレビやゲームはお休みだ

生きる力・キャリア発達の基盤となるもの

《わが家は家族の幸せ基地》

- ・子どもにとって「心のよりどころ」となるような家庭・親子関係を築くことを通じて、人や自分を信じる気持ち「基本的な信頼感」「自己肯定感」を育む。
- ・望ましい家庭を共につくろうとする家族の取組を通して、家族を離れた集団の中で自主的に行動する意欲を高める。
- ・より広い世界を探索したり、ともに活動する仲間をつくったりしていこうとする力の基礎を培う。

・家庭教育支援(学習機会の提供・育児相談・仲間づくり) ・幼児期の運動プログラムの推進 ・親子読書の推進 ・早寝、早起き、朝ごはん運動 ・親子でふれあい遊び

『小中高一貫で育てたいキャリア発達に関わる能力』

年齢

観点1

集団の一員としての意識をもち、生活を営む力

3歳児



生活リズムを整える

身の回りのことを自分でしようとする

4歳児



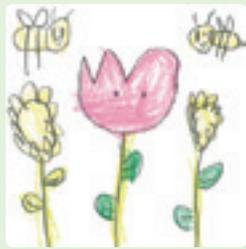
場面に応じて自分からあいさつをしたり、応えたりする

5歳児



気持ちの良い言葉を使う

人の役に立つことを嬉しく感じる



観点2

命に感謝し、楽しく食べる力

みんなで楽しく食べる

楽しく感謝して食べる

食への意識を高める



観点3

いろいろな運動を楽しむ力

進んで身体を動かすことを楽しんだり、喜んだりする

遊びの中でいろいろな動きを経験する

様々な場所で身体のいろいろな部分を動かす

自分の力を試したり、粘り強く続けたりする



観点4

「人・自然・もの・こと」とかかわろうとする力

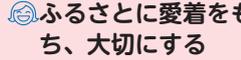
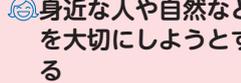
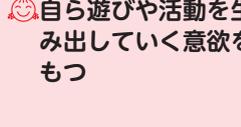
身の回りのいろいろなことに興味をもつ

人や自然への感性(感覚)を豊かにする

自ら遊びや活動を生み出していく意欲をもつ

身近な人や自然などを大切にしようとする

ふるさとに愛着をもち、大切にする



自分
気づく
自

愛着
を確
定さ

自信
つ



友達
たし



小中学校・
高等学校

基礎的・汎用的能力 (「人間関係形成」・「課題対応能力」)



「力」につながる【幼児期に育てたい力】

観点5

自分のよさに
気づき、自分に
自信をもつ

信頼関係・信頼関係
を築き、情緒を安
んずる

言葉や自尊感情をも



生活の良さに気づい
たり、認めたりする



観点6

人とコミュニ
ケーションを
とる力

☺ 保育者との信頼関係
を築く

☺ いろいろな人と出会
い、かかわりをもつ

☺ 仲間同士の信頼関係
を築く

☺ 人の話を聞く



☺ 相手の気持ちを受け
止める



観点7

自分を豊かに
表現する力

☺ 自分の思いや感じた
こと、考えたことを
いろいろな方法で素
直に表わす

☺ 自己主張する

☺ 自分の気持ちを言葉
を使って表現する

☺ 自分の好きなことや
得意なことを見つけ
る

☺ 相手に自分の思いを
伝える喜びを感じる

☺ 言葉を使って、自分
の経験や考えたこと
を伝える



観点8

自分の行動を
コントロール
する力

☺ 順番を守ろうとした
り、待ったりする



☺ 集団の中で自己意識
をもつ

☺ 場面に応じて自分の
気持ちを抑えたり、
葛藤を経験したりす
る

☺ 目的をもって遊び、
集中し、持続し、粘
り強く実現していこ
うとする

☺ 葛藤やつまずきに耐
え、乗り越えようと
する

☺ 生活や遊びの中で、
ルールがあることに
気づき、それを大切
にしようとする

☺ 問題を自分で考えたり、
工夫したりして
解決していこうとす
る

観点9

友達とともに
活動する力

☺ 相手(友達)のもって
いるイメージや意図
がわかる

☺ 相手(友達)の立場に
立って共感したり、
考えたり、思いやっ
たりする

☺ 相手(友達)のもって
いるイメージや意図
と自分のそれとをつ
なげたり、重ね合わ
せていきながら、遊
びを共有していく

☺ 一つの目的を共有し、
友達と協同して実現
していく



「社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」
「キャリアプランニング能力」

市内すべての幼稚園・保育所(園)・認定こども園で取り

年齢

へい わ じん けん
平和と人権

よ なか きん ろう
世の中のしくみと勤労

3
歳
児
・
4
歳
児
・
5
歳
児

お誕生日おめでとう

- ・家族として大事にされる喜び
- ・お父さんお母さん 家族に感謝
- ・誕生日会でお祝い



いろいろな人と出会おう

- ・他園や異年齢の 人たちとの交流活動



生きもの大好き

- ・直接触れる体験
- ・飼育



お花も野菜も 大きくなあれ

- ・花壇や畑で育てる



お手伝いできるよ

今日は当番一緒にしよう

- ・当番活動
- ・掃除
- ・片付け 整頓
- ・分別



〇〇を作ろう

- ・遊びに必要なものを作る
- ・いろいろな素材、材料、道具を使う



ごっこ遊び

〇〇のことね

- ・イメージの共有
- ・役割分担と共同
- ・言葉のやりとり



こんなお仕事あるんだね

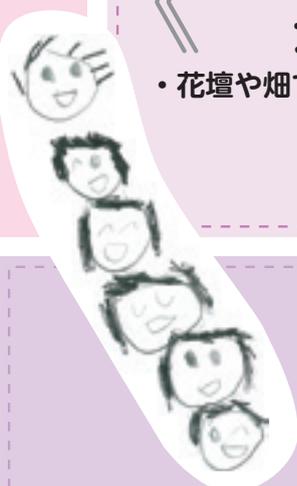
- ・やってみたいな 憧れ体験 (例：消防士)



・子育て仲間をつくりませんか

わが家は!

・子育てのことを一緒に考えましょう話しましょう



組む共通題材(例)



このパンフレットの中間はポスターとして壁などに貼ってご使用ください。



自然環境・歴史と文化

基礎的体力・生活リズムと「食」

ふるさと大好き 触れよう 楽しもう 味わおう

- ・雲南の伝統的な食や行事に親しむ
- ・地域を探検する
- ・地域の人と交流する



自然大好き 感じよう 見つけよう 楽しもう

- ・四季を通して身近な山や川で遊ぶ
- ・園庭で遊ぶ
- ・どろんこ遊び 水遊び
- ・光、風、雲、雨、雷、雪、霜、氷などの自然現象
- ・草花、樹木、土、石、水などの自然物



体も心もげんきつき

- ・ひとりでできることは自分で
- ・毎日早寝、早起き、朝ご飯
- ・食べた後は歯磨き
- ・楽しく食べる
- ・感謝して食べる



体をいっぱい動かそう

- ・多様な運動にふれる機会をつくる
- ・より難しいことへのチャレンジ
- ・みんなで楽しい運動会



キッズクッキング

- ・みんなで作って食べる
- ・食べ物のことを知る



テレビやゲームは お休みだよ

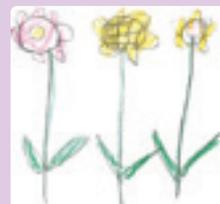
- ・ノーメディアの日



家族の幸せ基地

・親子読書は心の栄養

- ・一緒に遊べば体も心もぽっかぽか



『夢』発見プログラム
 幼児期版は、これからの
 雲南市の幼児教育
 (就学前教育)の
 基盤となるもの
 です。



児童・生徒期

幼児期は、生きる力の根っこをつくるときです。
 じょうぶな根っこをつくるためには、幼児期の「豊かな学び」と、それを支える家庭が大切です。

幼児期

家庭



※領域…「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」において幼児の発達の側面から5つの領域が共通して示されている各領域は、幼児に育つことが期待される心情、意欲、態度である「ねらい」と、指導することで幼児が身につけることが望まれる「内容」で編成されている。

雲南市の幼稚園・保育所(園)・認定こども園ではこのプログラムの趣旨に添い、地域の教育資源を生かし、小学校、中学校、高等学校とも連携をとりながら実践を積み重ね、より良い幼児教育・保育を創造していきます。そして、幼稚園と保育所(園)、認定こども園が一体となって、雲南市のキャリア教育を支える土台をつくりまします。

◎編集／『夢』発見プログラム幼児期版策定委員会 ◎協力／島根大学 身体教育医学研究所うなん 雲南地区連携推進連絡会
 ◎発行／雲南市教育委員会 ◎発行年月／平成28年3月
 ◎問い合わせ先／雲南市教育委員会 〒699-1392 島根県雲南市木次町里方521-1
 TEL.0854-40-1072 FAX.0854-40-1079 E-mail : gakkoukyouiku@city.unnan.shimane.jp





「夢」

発見プログラム

雲南市キャリア教育推進プログラム

小学校・中学校版

キャリア教育とは、子どもたち一人一人の
望ましい勤労観・職業観を育てる
とともに、人としての生き方
について考え、生涯に
わたって必要な「生きる
力」を育てる教育です。



雲南市
UNNAN

教育委員会
子ども政策局

観点	幼稚園・保育所(園)・認定こども園 ～生きる力の根っこ～	基礎的・汎用的能力要素	
		小学校	～ふるさとへの愛着と将来への夢
		低学年	中学年
① 集団意識の一員として生活を営む ② 命に感謝し、楽しく食生活を送る ③ いろいろな運動を楽しむ ④ 「人・もの・こと」にかかわるようになる ⑤ 自分に自信をもつ ⑥ 人とコミュニケーションをとる ⑦ 自分を豊かに表現する ⑧ 自分の行動をコントロールする ⑨ 友達とともに活動する	☆ 生活のリズムを整える。 ☆ 身の回りのことを自分でしようとする。 ☆ 場面にに応じて自分からあいさつをしたり、応えたりする。 ☆ 気持ちの良い言葉を使う。 ☆ 人の役に立つことを嬉しく感じる。	a. 自分からあいさつや返事をする。 b. 友達によさ気づく。 c. 「ありがとう」や「ごめんなさい」を言う。 c. お世話になった人などに感謝し親切にする。 c. 自分の考えをみんなの前で話す。 d. 友達と仲良く遊んだり助け合ったりする。	a. 相手に伝わるようにあいさつや返事をする。 b. 他者のよいところを認め、励まし合う。 b. 相手の気持ちや考えを理解する。 c. 自分の生活を支えているのに感謝する。 c. 自分の考えや気持ちをわかりやすく伝える。 d. 友達と協力して学習や活動に取り組む。
	☆ みんなで楽しく食べる。 ☆ みんなで感謝して食べる。 ☆ 食への意識を高める。	f. 自分の好きなものや大切なものをみつける。	f. 自分のよさがわかる。
	☆ 進んで身体を動かすことを楽しんだり、喜んだりする。 ☆ 遊びの中でいろいろな動きを経験をする。 ☆ ささまざまな場所で身体のいろいろな部位を動かす。 ☆ 自分の力を試したり、粘り強く続けたりする。	f. 自己理解 g. 自己表出・主体性 h. 自己抑制・忍耐力 i. ストレスマネジメント	g. 自分が挑戦したいことを考え、すすんで取り組む。 h. 学校や社会で過ごすためのルールやマナーを守ろうとする。 i. 困っていることを周りの人にえ、解決しようとする。 i. 失敗したときに原因を考え次にいかす。
	☆ 身の回りのいろいろなことに興味をもつ。 ☆ 人や自然への感性(感覚)を豊かにする。 ☆ 自ら遊びや活動を生み出していく意欲をもつ。 ☆ 身近な人や自然などを大切にしようとする。 ☆ ふるさとに愛着をもち大切にす。	j. 知りたいことをみつけ、知るための方法を考える。	j. わからないことをいろいろな方法で調べたり質問したりする。
	☆ 愛着関係・信頼関係を確立し、情緒を安定させる。 ☆ 自身や自尊感情をもつ。 ☆ 友達の良さに気づいたり、認めたりする。	k. 身近な「人・もの・こと」に興味・関心をもつ。 l. 困ったことを解決しようとする。 m. 学級での生活上の課題を見つめる。 n. 計画づくりの必要性に気づく。 o. 自分のことは自分でする。	k. 地域の「人・もの・こと」のよさがわかる。 l. 友達と協力して課題を解決する。 m. 学級での生活や学習上の課題を見つめる。 n. 計画づくりの必要性に気づき、作業の手順がわかる。 o. 係や当番の仕事に責任をもち、最後までやり通す。
	☆ 保育者との信頼関係を築く。 ☆ いろいろな人と出会い、かかわりをもつ。 ☆ 仲間同士の信頼関係を築く。 ☆ 人の話を聞く。 ☆ 相手の気持ちを受け止める。	q. 係や当番活動などに取り組む、その大切さがわかる。 q. 家の手伝いや割り当てられた仕事・役割の必要性がわかる。	q. 係や当番、委員会活動などに積極的にかかわり、働くことの楽しさがわかる。 q. 互いの役割や役割分担の必要性が分かり、実行する。 r. いろいろな職業や生き方があることがわかる。
	☆ 自分の思いや感じたこと、考えたことをいろいろな方法で素直に表す。 ☆ 自己主張をする。 ☆ 自分の気持ちを言葉を使って表現する。 ☆ 自分の好きなことや得意なことをみつける。 ☆ 相手に自分の思いを伝える喜びを感じる。 ☆ 言葉を使って、自分の経験や考えたことを伝える。	r. 多様性の理解 s. 将来設計 t. 選択	s. 将来の夢やあこがれを抱く。
	☆ 順番を守ろうとしたり、待たたりする。 ☆ 集団の中で自己意識をもつ。 ☆ 場面にに応じて自分の気持ちを抑えたり、葛藤を経験したりする。 ☆ 目的をもって遊び、集中し、持続し、粘り強く実現していこうとする。 ☆ 葛藤やつまづきに耐え、乗り越えようとする。 ☆ 生活や遊びの中でルールがあることに気づき、それを大切にす。		
	☆ 友達のもっているイメージや意図がわかる。 ☆ 友達の立場に立って共感したり考えたり思いやったりする。 ☆ 友達のもっているイメージや意図と自分のそれをつなげたり重ね合わせていきながら、遊びを共有していく。 ☆ 一つの目的を共有し、友達と協同して実現していく。		

基礎的・汎用的能力の基盤となる9つの力

※参考 「保育所保育指針」(厚生労働省)、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」(内閣府文部科学省厚生労働省)、「幼稚園教育要領」、

基本理念
プログラム概要
プログラム/幼児期版
プログラム/小・中学校版
プログラム/高等学校版
共通題材の展開例
資料

や希望をもち すすんで社会貢献していこうとする 心豊かでたくましい子ども の育成

あこがれ～ 高学年	中学校 ～地域貢献と『夢』発見～	高等学校 ～社会貢献と『夢』実現～
a. 相手と場に応じたあいさつや返事をする。 b. 思いやりの気持ちを持ち、相手の立場に立って考え、行動する。 c. 自分と異なる意見も理解しつつ、話し合いに積極的に参加する。 d. 異年齢集団の活動に進んで参加し、役割と責任を果たす。 e. 相手の話しやすい環境をつくり、相手の意見を引き出す。	a. 場に応じたふるまいをする。 b. 他者に配慮しながら、積極的に人間関係を築く。 c. 新しい環境や人間関係に適応する。 c. 自他の個性を尊重しながらコミュニケーションを大切に、良好な人間関係を築く。 d. チームで活動するときに、自分がどのような役割を果たすべきかわかる。 d. リーダーとフォロワーの立場を理解し、チームを組んで互いに支え合いながら活動する。 e. 目的に向かって、積極的に活動し、周囲の人と協力しながら集団をまとめる。	a. 場に応じたふるまいをする。 b. 他者の多様な考えや立場を理解し、よりよい人間関係を築く。 c. 新しい環境や人間関係をいかす。 c. 世代の異なる多様な人との関わりを積極的にもち、意見を伝え合いながら豊かな人間関係を築く。 d. リーダーを中心にそれぞれの個性をいかし、役割を果たし、支え合いながら、目的に向かって協調・協力して活動する。 e. 目的に向かって、積極的に活動し、周囲の人の個性をいかした役割を任せるなど、互いに信頼し合いながら集団をまとめる。
f. 自分の長所や欠点に気づき、自分らしさを発揮する。 g. 自分の意見を整理し、相手にわかりやすく伝える。 g. 自らやるべきことを見つけて積極的に取り組む。 h. してはいけないことがわかり、自制する。 i. 悩みや葛藤を周りの人に相談する。 i. 過去の失敗をいかしながら行動する。	f. 自分の良さを理解し伸ばしながら、学校や社会の中で積極的にいかす。 f. さまざまな体験活動を通して、自尊感情（自己肯定感・自己有用感）を高める。 g. 自分の考えを的確に伝えることで、自己の存在に自信をもつ。 g. 自分が果たすべき役割について認識を深め、他者を思いやり、行動する。 h. 思いどおりにいかないことに直面したときに、冷静に受け止める。 i. ストレスを成長の過程と前向きにとらえる。 i. 他者からのアドバイスをすすんでもらい、自分の行動にいかす。	f. 学校や社会の中で、自分の個性をひまめ、自己がめざす進路をみつける。 f. 自分の存在が周りの多くの人に支えられ、多くの人を支えていることを自覚し、自尊感情と社会貢献の意識を高める。 g. 学校や社会の中で、自分のよさをいかし、多くの人と関わりながらさまざまな活動に主体的に取り組む。 h. 思いどおりにいかないことに直面したときに、冷静に受け止め、解決する方法を考え、実践する。 i. 過去の経験や他者からのアドバイスをいかしながら、ストレスを適切に解消する。
j. 課題解決に必要な情報を取捨選択し、まとめたことを発表する。 k. 地域によさと課題を理解する。 l. 友達と共に課題の原因を追究する。 m. 学校生活や学習上の課題を見つける。 n. 見通しをもって行動する。 o. 自己の役割を責任をもって果たす。	j. 身近な地域課題を解決するための情報を収集、まとめ、共有をし、課題について共通認識をもつ。 k. 地域課題について、自分たちなりの解決方法を考える。 l. 経験に基づき課題の原因や解決策を追究する。 m. 多くの価値観にふれ、物事をもう一度見直す。 n. 目標を明確にし、達成するために逆算しながら計画を立てる。 o. 社会の一員としての役割や義務があることを理解し、責任を果たそうとする。 p. ふりかえりを通して今後の生活や活動へいかすための改善策を考える。	j. 身近な地域や社会の課題を解決するための情報を収集、整理をし、積極的に広報する。 k. 地域課題について、地域で求められる解決方法を考える。 l. 経験に基づき課題の原因や解決策を追究する。 m. 多くの価値観にふれ、自己の生き方にいかす。 n. 課題解決にむけての道筋を明確にし、実現可能な計画を逆算しながら立てる。 o. 社会の一員としての多面的な役割や義務があることを理解し、その責任を果たす。 p. ふりかえりを通して今後の生活や活動へいかすための改善策を考え、行動する。
q. 社会生活にはいろいろな役割があることがわかる。 q. 体験学習などを通して、働くことの大切さや苦労がわかる。 r. 身近な産業、職業の様子やその変化がわかる。 s. 将来の夢や希望をもち、実現をめざして努力しようとする。	q. 学校生活や様々な体験活動によって学んだことを社会生活と結びつけ、よりよい社会の実現を目指す。 r. 学校内外の人との関わりから、多くの価値観にふれ、多様な生き方があることに気づく。 s. 自身の興味・関心から自己の将来を描く。 s. 将来の夢や希望を実現する上での課題を見つけ、最良のプロセスを見出す。 t. 自らの適性を理解し、進路について主体的に判断しながら進路決定をする。	q. 学校生活や様々な体験活動によって学んだことと社会生活とのつながりを理解し、よりよい社会の実現を目指す。 r. 学校内外の人との関わりから、多くの価値観に触れ、多様な生き方（働き方、職業、進路、暮らし方）の選択肢があることを知る。 s. 自己の興味関心や適性、能力、経験、学習をひまえた上で、自己の将来の夢を具体的に描き、実現するための目標や計画を立てる。 t. 自己の将来の夢や目標、計画を基に、明確な理由をもって進路選択、それに基づく教科選択等をする。

「小学校キャリア教育の手引き<改訂版>」、「中学校キャリア教育の手引き<改訂版>」、「高等学校キャリア教育の手引き」（いずれも文部科学省）

共通題材 子ども像	幼稚園・保育所(園)・認定こども園	1・2年	小学校 3・4年	5・6年
平和と人権 思いやりの心を持ち、「命」を大切に する子ども	【お誕生日おめでとう】 【いろいろな人と出会おう】 【生きもの大好き】 【お花も野菜も大きくなあれ】 地域 ・ あいさつ運動	【2分の1成人式】 【雲南の偉人に学ぶ平和学習】 永井隆氏 「平和」「人間愛」についての作文・絵 【人権学習、命の学習、性に関する学習】(高校まで継続) 上代タノ氏 パースデープロジェクト 医療従事者	永井隆平和賞 国際交流員派遣事業	
世の中のしくみと勤労 個性を発揮し、社会に貢献する子ども	【お手伝いできるよ 今日担当一緒にしよう】 【〇〇を作ろう】 【ごっこ遊び 〇〇のことね】 【こんなお仕事あるんだね】 地域 ・ 地域の清掃活動	【収穫体験】 野菜 米 加藤欽一郎氏 果物 など 【職人に学ぶ】 たたら 陶芸 稲わら 桜守 など 【介護体験】 高齢者施 (高校まで継続)	【集団をまとめる活動】 【自分をつくる楽校】 炭焼き 陶芸 うんなん子どもチャレンジサタテ 小学生×(高・大)×大人 【宿泊型生活体験活動】 通学合宿 キャンプ 子ども×(中・高・大)×大人	
自然環境・歴史と文化 ふるさとを誇りに思い、自分に生かす子ども	【自然大好き】 感じよう 見つけよう 楽しもう 【ふるさと大好き】 ふれよう 楽しもう 味わおう 地域 ・ 〇〇祭り ・ 伝統文化継承活動	【ふるさと自然に学ぶ】 川山 棚田 桜 ホタルなど 【ふるさとを巡る】 ヤマトオロチ伝説めぐり 雲南市めぐり 【ふるさと歴史に学ぶ】 加茂岩倉遺跡 太鼓 神楽 たたら 社会科副読本「私たちの雲南市」 【自分をつくる楽校】 ヤマトオロチ伝説ツアー キョロバスツアー 小学生×(高・大)×大人 【自然体験活動】 【伝統文化継承活動】 キャンプ ハイキング 祭り 神楽 太鼓 つりなど	川山 棚田 桜 ホタルなど ヤマトオロチ伝説めぐり 雲南市めぐり 加茂岩倉遺跡 太鼓 神楽 たたら 社会科副読本「私たちの雲南市」	 
基礎的体力・生活リズムと「食」 健康な心身を持ち、自己をコントロールできる子ども	【体も心もげんきっき】 【体をいっぱい動かそう】 【キッズクッキング】 【テレビやゲームはお休みだよ】 地域 【世代間交流の活動】 体育会、ロードレース大会、軽スポーツ活動、親子クッキング、異文化食生活交流	【体力を高める活動】 【運動習慣を高める活動】 【「食」について考える学習】 【メディア接触について考える学習】 【生活リズムについて考える学習】	業間体育 チャレンジデー お弁当の おやつ うんなん家庭の 早寝・早起き	

	1年	中学校 2年	3年	高等学校
	<p>【自他の考えを尊重する学習】</p> <p>【歴史学習を通した平和学習】</p> <p>地域に残る史跡 戦争体験者</p> <p>【さまざまな人権課題を取り上げた学習】</p> <p>人権作文 人権センター</p> <p>男女共同参画基本計画～気づいて築くうんなんプラン～</p>	<p>少年の主張 弁論大会</p>	<p>【国際交流学習】</p>  <p>【さまざまな人権課題を取り上げた学習】</p> <p>上代タノ 氏 永井隆 氏</p>	<p>・国際交流事業 (サマースクール、ホームステイ派遣・受入)</p> <p>・国際交流員派遣事業</p>
設 計	<p>【生徒会活動】 (高校まで継続)</p>  <p>【保育体験】</p> <p>【『夢』発見ウィーク】 (中学3年生職場体験学習)</p> <p>面接 先輩社会人講話 接遇研修 事前訪問など</p>	<p>社会貢献活動 清掃・美化ボランティア</p>	<p>【課題解決型学習】</p> <p>・地域課題研究 ・地域産業研究 ・地域理解学習</p> <p>【進路指導】</p> <p>【幼・保・小・中・高・大・社会との連携】</p> <p>異校種交流 接遇研修 インターンシップなど</p>	<p>・国際交流事業 (サマースクール、ホームステイ派遣・受入)</p> <p>・国際交流員派遣事業</p>
	<p>【自分をつくる楽校】</p> <p>カタリ場授業 中学生×大学生</p> <p>チャレンジプロジェクト 中学生×大学生×社会人</p> <p>【幸雲南塾inさんべ】 (キャリアアップ宿泊研修)</p> <p>中学3年生×大学生×社会人</p>		<p>【自分をつくる楽校】</p> <p>高校生×大学生×社会人</p> <p>高校生×大学生×若手社会人</p> <p>【職業人研修】</p>	<p>マイプロジェクト うんなん若者会議</p> <p>【内定者研修】</p>
	<p>【伝統文化を継承する学習】</p> <p>神楽 太鼓 銭太鼓 郷土食</p>  <p>【地域自主研修】</p> <p>雲南市めぐり 郷土自慢 森林 棚田 川など</p>		<p>【課題解決型学習】</p> <p>・地域課題研究 ・地域産業研究 ・地域理解学習</p> 	
	<p>【伝統文化継承活動】</p> <p>祭り 神楽 太鼓</p> 		<p>【自分をつくる楽校】</p> <p>ヤマタノオロチ伝説ツアー 小学生×高校生・大学生×大人</p> 	
	<p>各校の体力向上計画による 校内マラソン(ロードレース)大会</p> <p>(5月第4水曜日) ロープジャンプ大会</p> <p>日 (親子で作る、自分で作る、買い出して作る、家族のために作る)</p> <p>採り方 食生活改善学習 学校保健委員会の活用</p> <p>日(毎月第3日曜日)の活用 家読(うちどく)の日(ウィーク)</p> <p>期ごはん 家庭学習パワーアップウィーク</p>			 
	<p>フツキング など</p>  			

シート③-1 大東中校区の「人・もの・こと」(題材例) 幼児期に育てたい力 … 観点①～⑨ ※シート(基礎的・汎用的能力 … ④)「人間関係形成・ネ

共通題材	地域	幼稚園・保育所(園)・認定こども園
<p>子ども達 思いやりの心をもち、「命」を大切にする子ども</p> <p>平和と人権</p>	<p>【人権学習と折り紙】 折り鶴を通じた平和学習</p> <p>【上代タノ氏から学ぶ】 地域団体による、上代タノ氏の功績を伝える劇を通じた人権学習</p>	<p>【一人一人を大事にする活動】観点④⑤⑥⑦⑧⑨ 誕生会</p> <p>【いろいろ人との交流】観点④⑤⑥⑦⑧⑨ 父母祖父母 近隣の園児 小学生 中学生 高校生 高齢者 留学生 読み語りボランティア</p> <p>【生き物飼育体験】観点④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>【栽培活動】観点④⑥⑧⑨ チューリップ 野菜 芋 苺 豆</p>
<p>個性を発揮し、社会に貢献する子ども</p> <p>世の中のしくみと勤労</p>	<p>【通学合宿】 交流センターから通学しながら、友達との集団生活を体験する</p> <p>【清掃活動】 地域の団体と清掃美化活動</p>	<p>【役割を体験する活動】観点①⑤⑥⑦⑧⑨ 当番活動 クリーン作戦</p> <p>【〇〇ごっこをしよう】観点④⑥⑧⑨ お店屋さんごっこ 神楽ごっこ 七夕まつりごっこ</p> <p>【こんなお仕事あるだね】観点①④⑤⑥⑦⑧⑨ 警察官 バス運転手 お店 消防署</p>
<p>ふるさとを誇りに思い、自分に生かす子ども</p> <p>自然環境・歴史と文化</p>	<p>【地域学習】 ご当地カルタを使って地域を学ぶ 赤川ほたる保存会の環境保全活動 赤川いかだ祭り</p>	<p>【自然大好き 感じよう 見つけよう 楽しもう】観点③④⑥⑦⑧⑨ 田んぼ 稲刈り 丸子山 いわくまの森 神社 寺 川遊び かわこ活動 かみくの桃源郷 たけのご掘り</p> <p>【ふるさと大好き ふれよう 楽しもう 味わおう】観点①④⑤⑥⑦⑧⑨ 笹巻き作り 焼き芋 お月見会 もちつき かっぱ伝説 古事記のお話 神楽 七夕まつり</p>
<p>健康な心身を持ち、自己をコントロールできる子ども</p> <p>基礎的体力・生活リズムと「食」</p>	<p>【健康体操】 地域住民で考えた健康体操</p> <p>【健康を守る会】 地域住民が集い、健康な体づくり</p>	<p>【体も心もげんきつき】観点③④⑤⑥⑦⑧⑨ 元気アップ大作戦</p> <p>【体をいっぱい動かそう】観点③④⑤⑥⑦⑧⑨ 朝マラソン 運動会 遊具あそび</p> <p>【キッズクッキング】観点②④⑥⑧⑨ パン 収穫野菜を使った料理</p> <p>【テレビやゲームはお休みだよ】観点①⑦⑧ ノーメディアチャレンジ</p>

①「観点」及び『夢』発見プログラム幼児期版シート①参照
 社会形成能力」(自己)「自己理解・自己管理能力」(課題)「課題対応能力」(自己)「キャリアプランニング能力」

小学校			中学校		
1・2年	3・4年	5・6年	1年	2年	3年
【生命・性に関する学習】 (自己) 【人権に関する学習】 (人・社) (自己) 人権集会 人権標語 2分の1成人式 (人・社) (自己) 【障がいのある人・高齢者との交流】 (人・社) 弱視者・盲導犬 福祉施設 【永井隆博士の生き方に学ぶ】 (人・社) (課題) 平和作文			【生命・性に関する学習】 (自己) 【人権課題に関する学習】 (自己) (課題) 人権集会 人権作文 平和作文 少年の主張 		
【野菜を育てよう】 (自己)  【米作り体験】 (自己)  【人々のしごととわたしたちの暮らし】 (自己) お店 消防 ごみ 水 会社 警察 農業 【5歳児と交流しよう】 (人・社)			【将来を考える学習】 (自己) (自己) カタリ場授業  【『夢』発見ウィーク】 (人・社) (課題) 職場体験学習 (自己) 面接(個人・集団) 接遇研修 履歴書 事前訪問 発表 		
【赤川のホタルを守ろう】 (人・社) 【雲南ブランドをみつけよう】 (人・社) (課題) 【森林保全活動】 (人・社) (課題) 【タノオロチ伝説】 (課題) 【伝統芸能にふれる】 (人・社) (課題) 【かわこについて調べよう】 (人・社) (課題) 【阿用川調べ】 (課題)  【まちたんけん】 (人・社) 【雲南市めぐり】 (人・社) (課題)			【研修旅行事前学習】 (人・社) (課題)  中1市内探訪  修学旅行		
【体力向上計画に基づく取組】 (自己) ムッププログラム ロープジャンプ マラソン大会 【食べてみよう!地域でとれた食材】 (自己) 【日本の食文化を学ぼう】 (自己)  【ノーメディアチャレンジ】 【読書週間】 (自己)			【体力向上計画に基づく取組】 (自己) ロープジャンプ 校内ロードレース大会   親子クッキング、おにぎり作り 【お弁当の日】 自分で献立、買い出し、調理 (自己) (自己)		

高等学校へ



シート③-2 海潮中校区の「人・もの・こと」(題材例)

幼児期に育てたい力 … 観点①～⑨ ※シート(基礎的・汎用的能力 … ①②)「人間関係形成・本

共通題材	地域	幼稚園・保育所(園)・認定こども園	
<p>子どもは思いやりの心を持ち、「命」を大切に育てる子ども</p> <p>平和と人権</p>	<p>【まめなかね通信】</p> <p>単身高齢者への絵手紙送付活動</p>  	<p>【一人一人を大事にする活動】観点④⑤⑥⑦⑧⑨ 誕生会 集まりの会 交流会顔合わせの会</p> <p>【いろいろな人との交流】観点④⑤⑥⑦⑧⑨ 市内幼稚園児 小学生 中学生 延寿会 海潮料理クラブ 地域の方々</p> <p>【生き物大好き飼育体験】観点④⑥⑧⑨ ニワトリ カメ カエル オケラ カニ</p> <p>【植物栽培体験】観点④⑥⑧⑨ チューリップ アサガオ</p> 	<p>【生命】</p> <p>【あし】</p>
<p>個性を発揮し、社会に貢献する子ども</p> <p>世の中のしくみと勤労</p>	<p>【環境美化活動】</p> <p>地域の団体による清掃美化活動</p>  	<p>【役割を体験する活動】観点①⑤⑥⑦⑧⑨ 給食当番 片づけ そうじ</p> <p>【植物栽培・収穫体験】観点②④⑥⑧⑨ 米 野菜 イチゴ サツマイモ</p> <p>【友だちと力をあわせる遊び・活動】観点④⑥⑧⑨ 畑仕事 運動会 発表会</p> <p>【いろいろな仕事にふれる活動】観点①④⑤⑥⑦⑧⑨ 畑や田んぼを作る人 警察の人 お医者さん 消防の人</p> 	<p>【おい】</p> <p>【お手】</p>
<p>ふるさとを誇りに思い、自分に生かす子ども</p> <p>自然環境・歴史と文化</p>	<p>【夜神楽大会】</p> <p>市内外の社中が集い、須我神社近くの「神楽の宿」で神楽を演舞</p>  	<p>【自然を感じる多様な遊び】観点③④⑥⑦⑧⑨ 赤川 まんど山 田んぼ 雪 つらら 氷</p> <p>【交流会活動】観点①③④⑤⑥⑦⑧⑨ 5歳児交流丸倉山登山 いわくまの森の活動 音楽鑑賞会 運動遊びの活動</p> <p>【伝統的な行事の体験】観点①④⑤⑥⑦⑧⑨ とんどさん 節分豆まき 海潮神楽を見る</p> <p>【うしおの地域へ遊びに出かけよう】観点④⑤⑥⑦⑧⑨ 日原神社 うしお神社 山王寺棚田 沢池</p> 	<p>【季節】</p> <p>【楽し】</p> <p>【ヤマ紙】</p> <p>【どきま】</p> <p>【学校】</p>
<p>健康な心身を持ち、自己をコントロールできる子ども</p> <p>基礎的体力・生活リズムと「食」</p>	<p>【サマーウォーキング】</p> <p>ため池百選の「うしおの沢池」の遊歩道をウォーキング</p>  <p>【サマークッキング】</p> <p>うしお料理クラブによる旬の食材を使った簡単クッキング</p> 	<p>【体をいっぱい動かそう】観点③④⑤⑥⑦⑧⑨ 固定遊具遊び 走る、跳ぶ遊び リズム遊び 水遊び 器械・器具を使った運動遊び(マット、跳び箱、鉄棒、なわとび など)</p> <p>【食べることについての活動】観点②④⑥⑧⑨ 収穫祭 草もち作り クッキング活動</p> <p>【減メディアの日】観点①⑦⑧ 親子読書 生活づくりいきいきカード</p> 	<p>【柔軟】</p> <p>【元気】</p> <p>【季節】</p> <p>【親子読】</p> <p>【親子ク】</p>

高等学校へ



①「観点」及び『夢』発見プログラム幼児期版シート①参照
社会形成能力」(人・社)「自己理解・自己管理能力」(人・社)「課題対応能力」(人・社)「キャリアプランニング能力」(人・社)

1・2年 小学校 3・4年 5・6年 1年 中学校 2年 3年

【性に関する学習】 (人・社) (自己) 発達段階に応じた講話等

【人権に関する学習】 (人・社)
人権集会 人権標語 いいとこみつけ 心のたからもの
たへジャンプ】(自己) (キャリア)

【人権課題に関する学習】(人・社) (課題)
人権集会 少年の主張



【高齢者・障がいのある人との交流】(人・社) (自己)
弱視者・盲導犬 高齢者福祉施設
【永井隆博士の生き方に学ぼう】(課題)
著書「平和への祈りは、ここから生まれた」
永井隆記念館 平和作文

【仲間作り】(人・社)
【高齢者・障がいのある人との交流】(課題)
高齢者福祉 障がい者福祉
【ボランティア部の活動】(課題)

【くになあれ
わたしのやさい】 (キャリア)

【事業所訪問】(課題) (キャリア)

【つだい大きせん】(自己) (キャリア) 【5歳児と交流しよう】(人・社)
幼稚園児

【職業講話「先輩に聞く」】(キャリア)
【『夢』発見ウィーク】(人・社)
職場体験学習 (課題)
面接(個人・集団) (キャリア)
接遇研修 履歴書
事前訪問 発表

【世の中のくらしを支える
職業人から生き方を学ぼう】(課題) (キャリア)
警察 消防 病院 建設業 農業
林業 会社 お店 ごみ 水
【米作りについて調べよう】(課題) (キャリア)

【将来を考える学習】(自己) (キャリア)
カタリ場授業
高校・職業調べ
【保育実習】(人・社)
【キャリア教育講演会】(自己)

【いのおそび】(人・社) (課題)

【銭太鼓作成→体育祭で発表】(人・社)

【く学ぶ
タノオロチ伝説】(人・社) (課題)
芝居 劇 読み語り
【ふるさと海潮 再発見】(人・社) (課題)
茶摘み 伝説
ホテル 神楽

【茶摘み→お茶会】(人・社)

【どきわくわく
ちたんけん】(自己) (課題)
【海潮めぐり】(人・社) (課題) 【雲南市めぐり】(人・社) (課題)
須我神社 6町の史跡
山王寺棚田

【市内自主研修】(人・社) (課題)
【地域行事への参加】(人・社) (課題) 【神楽部の活動】(人・社) (キャリア)

【体力向上計画に基づく取組】(人・社) (自己)
運動 業間マラソン なわとび運動 ロープジャンプ
ワッププログラム
【収穫したものを食べよう】(人・社) (キャリア)
の野菜や米を使った料理 おやつ作り

【体力向上計画に基づく取組】(人・社) (自己)
ロープジャンプ レッツ・スポーツデー 全校体操

【減メディアの日】(自己) (課題)
読書「家読」(うちどく) 元気いきいきカード セルフチャレンジカード
フッキング、おにぎり作り 【お弁当の日】自分で献立、買い出し、調理 (人・社) (自己) (課題) (キャリア)

【減メディアの日】(自己) (課題)



シート③-3 加茂中校区の「人・もの・こと」(題材例) 幼児期に育てたい力 … 観点①～⑨ ※シート(基礎的・汎用的能力 … ⑧)「人間関係形成・本

共通題材	地域	幼稚園・保育所(園)・認定こども園	
<p>子ども像</p> <p>思いやりの心を持ち、「命」を大切に子ども</p> <p>平和と人権</p>	<p>【チャレンジスクール高齢者施設訪問】</p>  <p>【加茂安全パトロール隊(青パト隊)】</p> 	<p>【一人一人を大事にする活動】観点④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>誕生会 話し合い</p> <p>【いろいろな人との交流】観点④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>YGCCクラブ 近隣の園児 小学生 中学生 四季の花いっぱい運動 あいさつ運動 みるくの会</p> <p>【生き物大好き飼育体験】観点④⑥⑧⑨</p> <p>ニワトリ カメ ザリガニ</p> <p>【植物栽培体験】観点④⑥⑧⑨</p> <p>チューリップ アサガオ ひまわり ピオラ 風船かすら</p> <p>【幼小交流川遊び】⑧</p> 	<p>みんな</p> <p>【人権】</p>
<p>個性を発揮し、社会に貢献する子ども</p> <p>世の中のしくみと勤労</p>	<p>【赤川クリーンキャンペーン】</p>  <p>【チャレンジスクール保育士トライ】</p> 	<p>【役割を体験する活動】観点①⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>給食当番 片づけ そうじ お手伝いできるよ</p> <p>【植物栽培・収穫体験】観点②④⑥⑧⑨</p> <p>大根 イチゴ サツマイモ 夏野菜</p> <p>【多様な遊び】観点④⑥⑧⑨</p> <p>〇〇ごっこ</p> <p>【こんなお仕事あるんだね】観点①④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>消防署見学 お買い物</p> 	<p>【花や】</p> <p>アサガオ サツマ</p>
<p>ふるさとを誇りに思い、自分に生かす子ども</p> <p>自然環境・歴史と文化</p>	<p>【左義長行列】</p>  <p>【獅子舞(神原、東谷)】</p> 	<p>【自然を感じる多様な遊び】観点③④⑥⑦⑧⑨</p> <p>どんぐりこま 柿 冬イチゴ たけのこ掘り</p> <p>【園外活動】観点①③④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>赤川 中央公園 ラメール 尺の内公園 高麻山登山</p> <p>【文化を感じる多様な体験】観点①④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>神原獅子舞 餅つき大会 ひな祭り わいわい祭り おせち料理 節分</p> <p>【〇〇名人と遊ぶ活動】観点④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>リース作り</p>  	<p>【季節】</p> <p>【ヤマ】</p> <p>紙芝居 読み話</p>
<p>健康な心身を持ち、自己をコントロールできる子ども</p> <p>基礎的体力・生活リズムと「食」</p>	<p>【加茂町体育大会】</p>  <p>【チャレンジデー】</p>  <p>巡回体操指導</p>	<p>【多様な運動遊び】観点③④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>走跳のあそび リズムダンス 水遊び</p> <p>器械・器具を使った運動遊び(マット、跳び箱、鉄棒、なわとび など)</p> <p>【食べることについて考える活動】観点②④⑥⑧⑨</p> <p>焼き芋 クッキング 給食訪問(栄養士)</p> <p>【生活リズム・メディア接触について考える活動】観点①⑦⑧</p> <p>減メディア 親子読み聞かせ せいかつリズムがんばりひょう 保育公開での講演会 個人面談 家庭訪問 ブラッシング指導</p>	<p>業間</p> <p>季節</p> <p>親子読</p> <p>来</p>

①「観点」及び『夢』発見プログラム幼児期版シート①参照
社会形成能力」②「自己理解・自己管理能力」③「課題対応能力」④「キャリアプランニング能力」

小学校		中学校	
1・2年	3・4年	1年	2年
<p>【生命・性に関する学習】 (人・社) (自己)</p> <p>大好き (人・社) 2分の1成人式 (人・社) (自己)</p> <p>【生命・性に関する学習】 (自己) 人権集会 みんな友だち宣言 人権の花 人権ワークショップ</p> <p>【あしたへジャンプ】 (自己) (キャリア)</p> <p>【高齢者・障がいのある人との交流】 (人・社) (キャリア)</p> <p>弱視者・盲導犬 高齢者福祉施設</p> <p>【永井隆博士の生き方に学ぼう】 (自己)</p> <p>永井隆記念館 平和作文 戦争体験者による語り部</p>		<p>【生命・性に関する学習】 (人・社) (自己)</p> <p>【人権学習・平和学習】 (人・社) (自己)</p> <p>人権集会 人権作文 平和作文 少年の主張 権利の熱気球 差別について考える</p>	
<p>【5歳児と交流しよう】 (人・社)</p> <p>幼児園児</p> <p>【やさいを育てよう】 (課題)</p> <p>【加茂の食自慢】 (課題)</p> <p>【世の中の暮らしを支える 職業人から生き方を学ぼう】 (課題) (キャリア)</p> <p>警察 消防 病院 建設業 農場 工場 会社 お店 ごみ 水</p>		<p>【企業・産業調べ・職場訪問】 (キャリア)</p> <p>【大学・企業訪問】 (キャリア)</p> <p>【将来を考える学習】 (キャリア) (課題)</p> <p>高校・職業調べ 職業適性検査</p> <p>【『夢』発見ウィーク】 (人・社) (課題)</p> <p>職場体験学習 面接(個人・集団) 接遇研修 履歴書 事前訪問 発表</p> <p>【幼稚園交流】 (人・社)</p> <p>【全校奉仕活動】 6年生交流活動 地域の清掃 (人・社) (自己)</p>	
<p>【お祭りと行事について調べよう】 (課題)</p> <p>【高麻山登山・光明寺遠足】 (人・社) (自己)</p> <p>【タノオロチ伝説】 (課題)</p> <p>【まちたんけん】 (課題)</p> <p>【雲南市めぐり】 (課題)</p> <p>【古大寺おどり】 (人・社) (課題)</p>		<p>【ふるさと探訪】 (課題)</p> <p>市内企業訪問 雲南市の歴史・自然・文化にふれる</p> <p>【筆の学習】 (課題)</p>	
<p>【体力向上計画に基づく取組】 (自己)</p> <p>マラソン ロードレース大会 元気アッププログラム</p> <p>【収穫したものを食べよう】 (課題)</p> <p>の野菜や米を使った料理 おやつ作り</p>		<p>【体力向上計画に基づく取組】 (自己)</p> <p>ロープジャンプ マスゲーム(体育大会で披露) 校内ロードレース大会</p> <p>【地域の食材を用いた行事食作り】 (人・社)</p>	
<p>幼・小・中で取り組む【減メディア強化ウィーク】 (自己) (課題)</p> <p>読書「家読」(うちどく) 生活がんばりカード ヘルスポイント(メディア接触を減らして学習や読書をしよう) 親子クッキング、おにぎり作り 【お弁当の日】自分で献立、買い出し、調理 (人・社) (自己) (課題) (キャリア)</p>			

高等学校へ

シート③-4 木次中校区の「人・もの・こと」(題材例) 幼児期に育てたい力 … 観点①～⑨ ※シート(基礎的・汎用的能力 … ⑧)「人間関係形成・発

共通題材	地域	幼稚園・保育所(園)・認定こども園
<p>子ども達 思いやりの心を持ち、「命」を大切に する子ども</p>	<p>【見守り隊活動】 見守り活動を通してあいさつによる交流</p>  	<p>【一人一人を大事にする活動】観点④⑤⑥⑦⑧⑨ お誕生会</p> <p>【いろいろ人と出会おう】観点④⑤⑥⑦⑧⑨ 父母祖父母 近隣の園児 小学生 中学生 高校生 高齢者 【5歳児と交流しよう】</p> <p>【お話すきすき隊】観点④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>【生き物(小動物)にふれよう 飼育しよう】観点④⑥⑧⑨</p>  
<p>個性を発揮し、社会に貢献する子ども</p>	<p>【通学合宿】 子どもたちの共同生活を支援</p>  	<p>【当番活動をしよう】観点①⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>【そうじ名人・片付け名人になろう】観点①⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>【植物や野菜を育てよう】観点②④⑥⑧⑨</p> <p>【〇〇ごっこをしよう】観点④⑥⑧⑨</p> <p>【こんなお仕事あるんだね】観点①④⑤⑥⑦⑧⑨ お買い物 消防署 老人ホーム・デイサービス</p> 
<p>ふるさとを誇りに思い、自分に生かす子ども</p>	<p>【歴史探訪】 雲南市の歴史を知る学習</p>  <p>【ホタルの里づくり】 雲南市の歴史を知る学習</p> 	<p>【自然大好き 感じよう 見つけよう 楽しもう】観点③④⑥⑦⑧⑨ 崖登り 川遊び きなひ山 健康の森 赤土の丘 神社</p> <p>【文化を感じる多様な体験】 観点①④⑤⑥⑦⑧⑨ 紙芝居 童謡</p> <p>【四季折々の食を味わおう】観点④⑤⑥⑦⑧⑨ 笹巻き作り 焼き芋 お月見会 もちつき 春の七草</p> 
<p>健康な心身を持ち、自己をコントロールできる子ども</p>	<p>【今昔料理教室】 季節の野菜を使った料理教室</p>  <p>【チャレンジデーの取組】 フォークダンス教室</p> 	<p>【体も心もげんきつき】観点③④⑤⑥⑦⑧⑨ 生活リズムカード</p> <p>【体をいっぱい動かそう】観点③④⑤⑥⑦⑧⑨ 運動会 遊具あそび(竹馬、なわとび、ボール) だるまこ遊び 水遊び</p> <p>【育てた野菜でクッキング】観点②④⑥⑧⑨</p> <p>【楽しく食べよう ありがとうの気持ちを持って食べよう】観点①⑦⑧</p> 

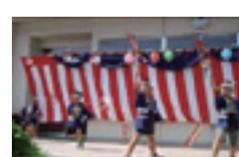
①「観点」及び『夢』発見プログラム幼児期版シート①参照
 社会形成能力」㊦「自己理解・自己管理能力」㊧「課題対応能力」㊨「キャリアプランニング能力」

小学校 1・2年	小学校 3・4年	小学校 5・6年	中学校 1年	中学校 2年	中学校 3年
<p>【生命・性に関する学習】㊦</p> <p>【人権に関する学習】㊦㊧ 人権集会 人権標語</p> <p>う) ㊦</p> <p>【障がいのある人との交流】㊦</p>  <p>弱視者・盲導犬</p> <p>【永井隆博士の生き方に学ぶ】㊦㊧</p> <p>平和作文 戦争体験者による語り部</p>			<p>【生命・性に関する学習】㊦</p> <p>【人権課題に関する学習】㊦㊧</p> <p>人権集会 少年の主張 人権作文 平和作文 1日人権擁護委員</p>  <p>命の学習</p>  <p>少年の主張</p>		
<p>【野菜を育てよう】㊨</p> <p>【野菜づくり】㊨</p> <p>【寺領っ子食探検隊】㊨</p> <p>加藤歓一郎と農</p> <p>【人々のしごととわたしたちの暮らし】㊨</p> <p>お店 消防 ごみ 水 会社 警察 農業</p> <p>【5歳児と交流しよう】㊦</p> <p>【クリーン活動】㊨</p>			<p>【職業調べ】㊦㊨</p>  <p>【『夢』発見ウィーク】</p> <p>職場体験学習 ㊦㊧</p> <p>面接(個人・集団) ㊦㊧</p> <p>接遇研修,履歴書 ㊦㊨</p> <p>事前訪問 発表</p> <p>【将来を考える学習】㊦㊨</p> <p>カタリ場授業</p> <p>【ふるさと清掃美化活動】㊦</p>		
<p>【の自然と遊び】㊦</p> <p>【桜の町 木次】</p>  <p>【久野元川 高津公園博士になろう】㊦㊧</p> <p>【寺領っ子歴史探検隊】㊦㊧</p> <p>【タノオロチ伝説】㊦</p> <p>【歴史・文化を知ろう】㊦㊧</p> <p>たんけん) ㊦</p> <p>【雲南市めぐり】㊦㊧</p> <p>【盆踊り】㊦㊧</p>			<p>【地域探訪】</p>  <p>事業所見学</p>  <p>印瀬の壺神</p>  <p>水力発電</p>		
<p>【体力向上計画に基づく取組】㊦</p> <p>クラブプログラム ロープジャンプ マラソン大会</p> <p>【収穫した野菜を調理しよう】㊨</p>  <p>生産者との交流 焼き芋パーティー</p> <p>台所お手伝いチャレンジ 【ノーメディアウィーク】【読書週間】㊦</p> <p>親子クッキング、おにぎり作り 【お弁当の日】自分で献立、買い出し、調理 ㊨</p>			<p>【体力向上計画に基づく取組】㊦</p>  <p>校内ロードレース大会</p>  <p>ロープジャンプ</p>		

高等学校へ



シート③-5 三刀屋中校区の「人・もの・こと」(題材例) 幼児期に育てたい力 … 観点①～⑨ ※シート(基礎的・汎用的能力 … ⑧)「人間関係形成・発

共通題材	地域	幼稚園・保育所(園)・認定こども園	
<p>子どもは思いやりの心を持ち、「命」を大切にすると子ども</p> <p>平和と人権</p>	<p>【平和について考える】</p>  <p>平和に関する映画鑑賞会</p> <p>【人権学習】</p>  <p>互いを支え合う人間関係づくり</p>	<p>【お誕生日おめでとう】観点④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>誕生会 おめでとうカード</p> <p>【いろいろ人と出会おう】観点④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>近隣の園児 小学生 中学生 お話すきすき隊 運転手 ドキドキハッピータイム 高齢者</p> <p>【生きもの大好き】観点④⑥⑧⑨</p> <p>虫 川の生物</p> <p>【お花も野菜も大きくなあれ】観点④⑥⑧⑨</p> <p>アサガオ ひまわり 野菜</p> <p>【5歳児と交流しよう】 ⑧</p> 	<p>みんな</p>
<p>個性を発揮し、社会に貢献する子ども</p> <p>世の中のしくみと勤労</p>	<p>【接客体験活動】</p>  <p>高齢者交流サロンで小中学生が接客体験</p> 	<p>【お手伝いできるよ 今日当番 一緒にしよう】観点①⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>当番活動 片づけ そうじ</p> <p>【〇〇を作ろう】観点②④⑥⑧⑨</p> <p>ダンボールで作ろう</p> <p>【ごっこ遊び】観点④⑥⑧⑨</p> <p>忍者ごっこ お店屋さんごっこ</p> <p>【こんなお仕事あるんだね】観点①④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>消防署見学 お仕事場見学</p> 	<p>【はな 【いき</p>
<p>ふるさとを誇りに思い、自分に生かす子ども</p> <p>自然環境・歴史と文化</p>	<p>【永井隆博士の生い立ちの家】</p>  <p>地域と学校が連携した保全活動</p> <p>【三刀屋太鼓】</p>  <p>三刀屋太鼓の継承</p>	<p>【ふるさと大好き 触れよう 楽しもう 味わおう】 観点③④⑥⑦⑧⑨</p> <p>神社 お寺 祭り 古墳 野菜作り、笹巻き作り、昔遊び(地域の方) 陶芸、太鼓等(〇〇名人)</p> <p>【自然大好き 感じよう 見つけよう 楽しもう】 観点①④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>たんけんの森 川土手あそび 芋ほり 築山のぼり</p>  	<p>【季節 【ヤマ 紙芝居 【まち</p>
<p>健康な心身を持ち、自己をコントロールできる子ども</p> <p>基礎的体力・生活リズムと「食」</p>	<p>【地区体育会】</p>  <p>運動を通じた多世代交流</p> <p>【親子でクッキング】</p>  <p>食に関する講座と料理教室</p>	<p>【体も心もげんきつき】観点③④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>げんきだ おはようカード ブラッシング教室</p> <p>【体をいっぱい動かそう】観点③④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>走跳のあそび 水遊び・水泳教室 器械・器具を使った運動遊び(マット、跳び箱、鉄棒、なわとび など)</p> <p>【キッズクッキング】観点②④⑥⑧⑨</p> <p>焼き芋 収穫野菜を使った料理 よもぎ団子</p> 	<p>業 【収穫 季節</p> <p>親子読書「家読」(</p>

高等学校へ



①「観点」及び『夢』発見プログラム幼児期版シート①参照
社会形成能力」(自己)「自己理解・自己管理能力」(課題)「課題対応能力」(自己)「キャリアプランニング能力」

小学校 1・2年	小学校 3・4年	小学校 5・6年	中学校 1年	中学校 2年	中学校 3年
<p>【生命・性に関する学習】(人・社) (自己)</p> <p>大好き (人・社) 2分の1成人式 (人・社) (自己)</p> <p>【人権に関する学習】(自己)</p> <p>人権集会 人権の花 「みんな友だち宣言」</p> <p>【あしたへジャンプ】(自己) (自己)</p> <p>【高齢者・障がいの ある人との交流】(人・社) (自己)</p> <p>弱視者・盲導犬 高齢者福祉施設</p> <p>【永井隆博士の生き方に学ぼう】(自己)</p> <p>永井隆記念館 平和作文 戦争体験者による語り部</p>	<p>【生命・性に関する学習】(人・社) (自己)</p> <p>【人権学習・平和学習】(人・社) (自己)</p> <p>人権集会 人権作文 平和作文 少年の主張 人権ポスター</p> <p>【高齢者との交流】(人・社) (自己)</p> <p>高齢者福祉施設</p>	<p>【5歳児と交流しよう】(人・社)</p> <p>【農業体験】(自己)</p> <p>【職業調べ】(自己) 【職場訪問】(自己)</p> <p>【三中ドリームプラン】(自己)</p> <p>【将来を考える学習】(自己)</p> <p>カタリ場授業 高校・職業調べ</p> <p>【『夢』発見ウィーク】</p> <p>職場体験学習 (人・社) (課題) (自己)</p> <p>面接(個人・集団) (課題) (自己)</p> <p>接遇研修,履歴書 事前訪問 発表</p> <p>【保育所交流】(人・社)</p>	<p>【『夢』発見ウィーク】</p> <p>職場体験学習 (人・社) (課題) (自己)</p> <p>面接(個人・集団) (課題) (自己)</p> <p>接遇研修,履歴書 事前訪問 発表</p> <p>【保育所交流】(人・社)</p>	<p>【ふるさと学習 名人に学ぶ】(人・社) (課題) (自己)</p> <p>太鼓 銭太鼓 神楽 お囃子 木工 手芸</p> <p>銭太鼓</p> <p>神楽</p>	<p>【ふるさと学習 名人に学ぶ】(人・社) (課題) (自己)</p> <p>太鼓 銭太鼓 神楽 お囃子 木工 手芸</p> <p>銭太鼓</p> <p>神楽</p>
<p>【自然とあそび】(課題) 【三刀屋太鼓に挑戦】(課題)</p> <p>【三刀屋川の生物調べ】(課題)</p> <p>【地域の偉人から学ぶ】(課題)</p> <p>高尾正徳氏の業績</p> <p>【史跡、伝説、行事探索】(課題)</p> <p>【和太鼓に挑戦】(人・社)</p> <p>【三刀屋めぐり】(課題)</p> <p>【ふるさと発見 雲南市】(課題)</p>	<p>【体力向上計画に基づく取組】(自己)</p> <p>縄マラソン 元気アッププログラム 3校合同陸上練習</p> <p>【したものを調理しよう】(課題)</p> <p>【地域で収穫した野菜や米を使った料理】</p> <p>なべっこうちごはん 【みとやっこお弁当の日】(人・社) (自己) (課題) (自己)</p> <p>【みとやっこ元気ウィーク】元気カード (自己) (課題)</p>	<p>【ふるさと発見 雲南市】(課題)</p> <p>【体力向上計画に基づく取組】(自己)</p> <p>ロープジャンプ</p> <p>【地域の食材を用いた行事食作り】(人・社)</p>	<p>【ふるさと発見 雲南市】(課題)</p> <p>【体力向上計画に基づく取組】(自己)</p> <p>ロープジャンプ</p> <p>【地域の食材を用いた行事食作り】(人・社)</p>	<p>【ふるさと発見 雲南市】(課題)</p> <p>【体力向上計画に基づく取組】(自己)</p> <p>ロープジャンプ</p> <p>【地域の食材を用いた行事食作り】(人・社)</p>	<p>【ふるさと発見 雲南市】(課題)</p> <p>【体力向上計画に基づく取組】(自己)</p> <p>ロープジャンプ</p> <p>【地域の食材を用いた行事食作り】(人・社)</p>

シート③-6 吉田中校区の「人・もの・こと」(題材例) 幼児期に育てたい力 … 観点①～⑨ ※シート(基礎的・汎用的能力 … ⑧)「人間関係形成・ネ

共通題材	地域	幼稚園・保育所(園)・認定こども園
<p>子ども像</p> <p>思いやりの心を持ち、「命」を大切にしている子ども</p> <p>平和と人権</p>	<p>【いきいきサロン】</p> <p>高齢者と小学生の交流</p>  <p>茶道体験などによる交流</p> 	<p>【一人一人を大事にする活動】観点④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>誕生会</p> <p>【いろいろな人との交流】観点④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>地域の方々 高齢者 近隣の園児 小学生 中学生</p> <p>【生き物大好き飼育体験】観点④⑥⑧⑨</p> <p>カブトムシ</p> <p>【植物栽培体験】観点④⑥⑧⑨</p> <p>【保育所交流】 ⑧</p> <p>もちつき</p> 
<p>個性を発揮し、社会に貢献する子ども</p> <p>世の中のしくみと勤労</p>	<p>【地域ボランティア】</p> <p>地元のお祭りの手伝い</p>  <p>【6年生交流合宿】</p> <p>進学に向けて自身を成長させる</p> 	<p>【役割を体験する活動】観点①⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>給食当番 片づけ そうじ</p> <p>【植物栽培・収穫体験】観点②④⑥⑧⑨</p> <p>米 野菜 イチゴ サツマイモ</p> <p>【〇〇になってみたい】観点④⑥⑧⑨</p> <p>ごっこあそび</p> <p>【いろいろな仕事にふれる活動】観点①④⑤⑥⑦⑧⑨</p> 
<p>ふるさとを誇りに思い、自分に生かす子ども</p> <p>自然環境・歴史と文化</p>	<p>【神楽】</p> <p>伝統芸能神楽(深野、民谷)を継承</p>  <p>【太鼓】</p> <p>燃え盛る火を表現した伝統芸能火焰太鼓を継承</p> 	<p>【自然を感じる多様な遊び】観点③④⑥⑦⑧⑨</p> <p>吉田ウォークラリー 地域に出かけよう 夢民谷(むのみんだに)で遊ぼう</p>  <p>【伝統的な行事の体験】観点①④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>茶の湯体験</p>  <p>【火焰太鼓ジュニア】【深野神楽】観点④⑤⑥⑦⑧⑨</p> 
<p>健康な心身を持ち、自己をコントロールできる子ども</p> <p>基礎的体力・生活リズムと「食」</p>	<p>【通学合宿】</p> <p>交流センターから通学、集団生活</p>  <p>【少年自然塾】</p> <p>自然体験と豊富な食の資源</p> 	<p>【体をいっぱい動かそう】観点③④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>固定遊具あそび 走跳のあそび リズムダンス 水遊び(ケアポート)</p> <p>器械・器具を使った運動遊び(マット、跳び箱、鉄棒、なわとび など)</p> <p>【食べることについての活動】観点②④⑥⑧⑨</p> <p>収穫祭 草もち作り</p> <p>【減メディアの日】観点①⑦⑧</p> <p>親子読書</p>  <p>親子読書「家話」</p> <p>親子</p>

①「観点」及び『夢』発見プログラム幼児期版シート①参照
 社会形成能力」②「自己理解・自己管理能力」③「課題対応能力」④「キャリアプランニング能力」

小学校		中学校	
1・2年	3・4年	1年	2年
<p>【生命・性に関する学習】①②</p> <p>【人権に関する学習】①</p> <p>にこにこ集会 人権の花 人権標語 いいとこみつけ</p> <p>【障がいのある人・高齢者との交流】③</p> <p>弱視者・盲導犬 高齢者福祉施設 たへジャンプ①②</p> <p>【2分の1成人式】③</p> <p>【永井隆博士の生き方に学ぶ】③</p> <p>永井隆記念館・生家 平和作文 戦争体験者による語り部</p>		<p>【生命・性に関する学習】①②</p> <p>【人権課題に関する学習】①②</p> <p>人権集会 人権作文 少年の主張</p> <p>【高齢者との交流】①②</p> <p>高齢者福祉</p> 	
<p>やさいを育てよう③④</p>  <p>【米づくり】③④</p>  <p>【職業人に学ぶ】③④</p> <p>【将来を考える学習】③④</p> <p>カタリ場授業 高校・職業調べ</p>  <p>【『夢』発見ウィーク】</p> <p>職場体験学習 ①②③④</p> <p>面接（個人・集団）③④ 接遇研修 履歴書 ③④ 事前訪問 発表</p> <p>【保育所訪問】④</p> <p>【クリーン大作戦】（小学校、中学校、地域の合同清掃活動）④</p>		<p>【雲南市めぐり・吉田町めぐり】④</p> <p>クイズラリー 清流ウォーク</p>  <p>【森林保全学習】③④</p> <p>間伐 下草刈り</p> <p>【稲作】④</p> <p>田植え 田車押し 稲刈り 脱穀 感謝祭</p> <p>【名人に学ぶ】④</p> <p>稲わら細工 陶芸 茶道 木工 フラワーアレンジメント</p> <p>【火焰太鼓】【深野神楽】④</p>	
<p>いのあそび①②</p> <p>タノオロチ伝説めぐり③</p> <p>舌 読み語り 【まちたんけん】③</p> <p>【雲南市めぐり】③</p> <p>【ホテル学習】③</p> <p>【稲わら細工】③</p>  <p>【小だたら操業】③</p> <p>鉄穴流し・砂鉄取り</p> <p>【炭焼き】③</p> <p>炭切り 菅谷山内高殿 鉄の歴史村博物館</p> <p>【火焰太鼓ジュニア】【深野神楽のひみつ】③④</p>		<p>【体力向上計画に基づく取組】①②③④</p> <p>一ツ集会 田井っ子体操・運動 校内ロードレース スキー教室</p>  <p>【笹まきを作ろう】①②</p> <p>【見直そう食事と生活リズム】③</p> <p>【ふるさとの食材を生かして】①②</p>  <p>【メディアとじょうずにつきあうデー】【家勉パワーアップ週間】③④</p> <p>劇（うちどく）メディアとじょうずにつきあうデーカード 家勉パワーアップカード</p> <p>クッキング、おにぎり作り 【お弁当の日】自分で献立、買い出し、調理 ①②③④</p>	

高等学校へ



シート③-7 掛合中校区の「人・もの・こと」(題材例) 幼児期に育てたい力 … 観点①～⑨ ※シート(基礎的・汎用的能力 … ⑧)「人間関係形成・*

共通題材	地域	幼稚園・保育所(園)・認定こども園
<p>子どもは思いやりの心を持ち、「命」を大切にすることが大切にする子ども</p> <p>平和と人権</p>	<p>【高齢者との交流】 保育園児と高齢者の交流会</p>  	<p>【一人一人を大事にする活動】観点④⑤⑥⑦⑧⑨ お誕生日おめでとう 親子読み聞かせ</p> <p>【いろいろな人と出会おう】観点④⑤⑥⑦⑧⑨ 祖父母参観 近隣の園児 小学生 中学生 高校生 高齢者</p> <p>【生き物大好き】観点④⑥⑧⑨ 飼育 鮎の放流、つかみ取り</p> <p>【お花も野菜も大きくなあれ】観点④⑥⑧⑨ 畑で野菜 花壇で花</p> 
<p>個性を発揮し、社会に貢献する子ども</p> <p>世の中のしくみと勤労</p>	<p>【ごみゼロ作戦】 保・小・中・高・地域が一体となった地域の清掃活動</p>  	<p>【お手伝いできるよ】観点①⑤⑥⑦⑧⑨ 当番活動 片づけ そうじ</p> <p>【〇〇を作ろう】観点②④⑥⑧⑨ 米 野菜 イチゴ サツマイモ</p> <p>【ごっこ遊び】観点④⑥⑧⑨ 運動会 〇〇会</p> <p>【こんな仕事あるんだね】観点①④⑤⑥⑦⑧⑨ 野菜作り 消防士 警察官 医者</p> 
<p>ふるさとを誇りに思い、自分に生かす子ども</p> <p>自然環境・歴史と文化</p>	<p>【花田植え】 伝統的な稲作風景を継承</p>  <p>【掛合トランプ】 掛合の史跡、生活、文化などをまとめたトランプで世代間交流</p> 	<p>【自然大好き 感じよう 見つけよう 楽しもう】観点③④⑥⑦⑧⑨ 穴見谷 城山 牛市場 狭長神社 林間コース 慰霊碑 果樹園 竹林 田んぼ ビオトープ</p>  <p>【ふるさと大好き 触れよう 楽しもう 味わおう】観点①④⑤⑥⑦⑧⑨ 掛合太鼓 上多根神楽 節分 ひなまつり 餅つき大会 初釜の会 かたら団子づくり わらべうた遊び</p> <p>【四季折々の食を味わおう】観点④⑤⑥⑦⑧⑨ 竹の子掘り あけび むかご</p> 
<p>健康な心身を持ち、自己をコントロールできる子ども</p> <p>基礎的体力・生活リズムと「食」</p>	<p>【体力向上】 保育園児が祖父母と一緒に遊びながら体力づくり</p>  <p>【高齢者の運動】 家庭でできる運動教室</p> 	<p>【体も心もげんきつき】観点③④⑤⑥⑦⑧⑨ 生活リズム改善講演会 保健指導</p> <p>【体をいっぱい動かそう】観点③④⑤⑥⑦⑧⑨ 器械・器具を使った運動遊び(マット、跳び箱、鉄棒、なわとび など)</p> <p>【キッズクッキング】観点②④⑥⑧⑨ 七分づきおむすびおやつ 芋煮会 鮎の塩焼き</p> <p>【テレビやゲームはお休みだよ】観点①⑦⑧ 親子読書 ノーメディア</p> 

【新1:

【花や

【むか

【まち

元

【収穫

高等学校へ



①及び幼児期版シート①参照
 社会形成能力」㊦「自己理解・自己管理能力」㊧「課題対応能力」㊨「キャリアプランニング能力」

小学校			中学校		
1・2年	3・4年	5・6年	1年	2年	3年
<p>【生命・性に関する学習】㊦</p> <p>【人権に関する学習】㊦ ㊧ ㊨</p> <p>人権集会 人権標語</p> <p>【高年齢者・障がいのある人との交流】㊦ ㊧</p> <p>弱視者・盲導犬 高齢者との交流</p> <p>【永井隆博士の生き方に学ぶ】㊦ ㊧ ㊨</p>			<p>【生命・性に関する学習】㊦</p> <p>【人権課題に関する学習】㊦ ㊧ ㊨</p> <p>人権集会 少年の主張</p> <p>【高年齢者・障がいのある人との交流】㊦ ㊧</p> <p>高齢者福祉 障がい者福祉</p> <p>【夜間中学校訪問】㊦ ㊧</p>		
<p>【環境に良い生活を考えよう】㊦ ㊧</p> <p>【世の中のくらしを支える職業人から生き方を学ぼう】㊦ ㊧ ㊨</p> <p>お店 消防 警察 水 会社 ごみ 農業</p> <p>【夢をえがこう】㊦ ㊧ ㊨</p> <p>中学校一日入学 仕事調べ 職場体験</p> <p>【一人一鉢運動】㊦ ㊧ ㊨</p>			<p>【職業人に学ぶ】㊦ ㊧</p> <p>【企業家ミュージアム訪問】㊦ ㊧</p> <p>【『夢』発見ウィーク】㊦ ㊧ ㊨</p> <p>職場体験学習 面接(個人・集団) 接遇研修 履歴書 事前訪問 発表</p> <p>【将来を考える学習】㊦ ㊧ ㊨</p> <p>カタリ場授業 高校・職業調べ</p> <p>【保育実習】㊦ ㊧ ㊨</p>		
<p>【ごみゼロ作戦】(保育園、小学校、中学校、高等学校、地域の合同清掃活動)㊦ ㊧ ㊨</p>					
<p>【残したいもの伝えたいもの 掛合のたからもの】㊦ ㊧ ㊨</p> <p>【ふるさとのよさを紹介しよう】㊦ ㊧ ㊨</p> <p>たんけん ㊦ ㊧ ㊨</p> <p>【雲南市めぐり】㊦ ㊧ ㊨</p>			<p>【ふるさと学習 地域の伝統を学ぶ】㊦ ㊧ ㊨</p> <p>一式飾り 郷土料理 掛合トランプ</p> <p>掛合太鼓</p> <p>一式飾り</p>		
<p>【伝統・行事を引き継ぐ活動】掛合音頭、掛合太鼓、相撲、神社奉納相撲、かけやえびす祭り ㊦ ㊧ ㊨</p>					
<p>【体力向上計画に基づく取組】㊦ ㊧ ㊨</p> <p>気アップ大作戦 ロープジャンプ</p> <p>【生活バッチリウィーク】㊦ ㊧ ㊨</p> <p>【掛合町元気アップ運動】ノーマディア、睡眠 ㊦ ㊧ ㊨</p>			<p>【体力向上計画に基づく取組】㊦ ㊧ ㊨</p> <p>朝マラソン 校内ロードレース大会 ロープジャンプ</p> <p>【地域の食材を使った調理実習】㊦ ㊧ ㊨</p>		
<p>親子クッキング、おにぎり作り 【お弁当の日】自分で献立、買い出し、調理 ㊦ ㊧ ㊨</p>					

家庭



- ・温かく見守る・支える・尊重する
- ・熱く語る(諭す、励ます、アドバイスする)
- ・しっかり聴く
- ・しっかり話す(諭す、励ます、叱る)

- ・いっぱい聴く
- ・いっぱい話す(ほめる、叱る)

- ・いっぱいふれあう
- ・生活リズムをととのえる

中学校

ふる
将来(

小学校

ふるさとに誇りをもつ子
将来に『夢』をもつ子



就学前

心豊かな子
たくましい子



家庭 地域

子どもへのかかわり

知恵と勇気と
誇りをもった
たくましい
雲南の子ども

高等学校

社会に貢献する子
将来の『夢』を実現す
るために努力する子



社会に貢献する子
の『夢』を発見する子



- ・伝統や技、得意なこと等を伝える
- ・地域のよさを伝える

・子どもたちが
地域で活躍できる場をつくる

- ・よいことをほめ
- よくないことを諭す

あいさつをする

地域



『夢』発見プログラムの活用にあたって(小学校・中学校版)

『夢』発見プログラムは、雲南市全体で取り組むキャリア教育推進プログラムです。
その特徴は、以下のとおりです。

- 育成する力「基礎的・汎用的能力」を、幼児期から高等学校期まで体系化⇒シート①
- 雲南市の豊富な教育資源・価値ある素材(人・もの・こと)を共通題材として系統化⇒シート②
- 中学校区の教育資源・価値ある素材(人・もの・こと)を例示⇒シート③(1～7)
- キャリア教育の視点を踏まえた活動の例示⇒シート④



シート①
育成する力「基礎的・汎用的能力」

シート②
共通題材 雲南の「人・もの・こと」

シート③
中学校区の「人・もの・こと」

シート④
主な活動展開例

各学校、
園、所で
取り組む
こと

校内研修等でキャリア
教育の視点について、
共通理解を図る。

教育(保育)目標、めざす子ども像等
とキャリア教育の視点(「基礎的・汎
用的能力」と)との関連を整理する。

共通題材をもとに、
各教科等の指導
計画を見直す。

個別の活動案(指導案)の
中にキャリア教育の視点を
入れ、指導・支援をする。

PDCAサイ
クルで充実
化を図る。

指導の
ポイント

教育活動全体で「基礎
的・汎用的能力」を育成
することを理解する。

各年代のキャリア発達に
ついて理解する。

各教科等のねらいとともに
キャリア教育の視点に基づ
くねらいを共通理解する。

児童・生徒の様子やふりか
えりをもとに、指導・支援の
在り方について検討する。



「夢」

発見プログラム

雲南市キャリア教育推進プログラム

高等学校版

キャリア教育とは、子どもたち一人一人の
望ましい勤労観・職業観を育てる
とともに、人としての生き方
について考え、生涯に
わたって必要な「生きる
力」を育てる教育です。



雲南市
UNNAN

教育委員会
子ども政策局

大東高校でのキャリア教育

大東高校では、「自らの未来を切り拓いていくことができる生徒の育成」をキャリア教育の目標と掲げ、

『将来を見通し、課題を見つけ、自ら行動できる力』

『広い視野を持ち、深く考え、自信を持って語れる力』

上記の2つの力を重点的に育てていきます。

この力を育むため、1年次では「知る・つながる」をキーワードに、多様な価値観や進路、社会課題に触れる学習を、2年次では「考える・行動する」を体現する「地域課題研究」を実施しています。3年次では、進路実現を通して「向かう・挑戦する」取り組みを行っています。

また、教科や課外活動では、地域の活動に参加したり、異校種交流授業を行ったりしています。



1年次 多様な進路理解・社会理解

将来の 選択肢を学ぶ



県内外の社会人や大学生と語り、職業や生き方を知り、自分の将来を考えます。



社会について知る

ディベート学習を通して社会課題について考え、思考力、表現力、コミュニケーション能力などを身につけます。

2年次 地域課題研究 職業・学問探求

職業や学問を 探求する



大学や専門学校などの講義を体験したり、職業や学問について調べたりしながら、自分の進路目標を絞っていきます。



地域課題の 解決策を考える

実際に地域に出かけ、実態を掴み、解決方法を探る中で、何を学び、地域にどう貢献していくのかを考えます。

3年次 社会貢献のための進路実現・将来設計

自分の将来を 見つめる



志望理由を何度も言語化し、将来についてより深く考えます。



様々な 講話授業

社会に出たときに大切なことを、様々な観点から学びます。

三刀屋高校でのキャリア教育

三刀屋高校では、「地域貢献・社会貢献できる人材の育成」をキャリア教育の目標と掲げ、

『課題発見・課題解決能力の育成』

に重点をおいて、系統的なキャリア教育が行っています。

この力を育むため、1年次から地域理解の促進に力を入れています。「**地域産業研究**」では雲南市の産業の強みや弱みを理解した上でインターンシップを実施するなど座学だけで終わらないプログラムを生徒に提供しています。2年次では「**課題研究**」「**東京研修旅行**」を行い、地域や社会の課題を調べたり、課題解決に向けて取材先を自分たちで探すなど、授業と社会が密に関わった学びを創り出しています。



1年次 地域産業研究・実践



地域産業の強み弱みを知る

社会人の話を通して地域産業の課題を知り、解決策を考えます。



地域に出て実践する

学ぶだけでなく、当事者としての課題意識を育みます。

2年次 課題研究・東京研修旅行



課題を発見し、探究する

課題テーマ設定から探究まで、生徒が中心になって学びます。地域から日本、そして世界へと広がっていきます。



プロから学び、発信する

設定した課題に対して、大学・研究施設・企業などに取材を行い、解決策を発信していきます。

3年次 課題研究論文の作成



研究を論文にまとめる

課題についての学びを言語化することで、確かな経験として身につけていきます。



学びを振り返り進路に活かす

研究を振り返ることで、地域への理解を深め、自らの役割を考えます。

掛合分校でのキャリア教育

掛合分校では、「地域社会、地域産業を支える人材の育成」をキャリア教育の目標に掲げ、

『コミュニケーション能力・役割を果たそうとする態度の育成』 を重点的に育んでいきます。

この力を育むため、1年次から**自己理解、他者理解**を行い、コミュニケーションをとりながら**協働**を学びます。

地域での体験学習や**海外研修**を通じて一人ひとりが自分に自信をもち、様々な選択肢から将来を考え、行動する意欲を育んでいきます。



1年次 地域理解学習・農業体験学習



地域について 深く知る

地域理解学習（行事参加、交流）で地元の方と交流しながら地域の良さを学びます。



地域での 農業体験

地域の農業がどのように地域貢献しているかを学びます。

2年次 インターンシップ・海外研修旅行



地元企業を 深く知る

実際に働くことで、地元企業の強みなどを理解して職業観を育みます。



価値観の 多様性を知る

様々な社会課題などを知り、価値観を広げていきます。

3年次 地域貢献・卒業研究の発信



地域のために力 をあわせる

地域を元気にしようと活動している人たちと協働して実際に貢献活動に取り組みます。



後輩の ロールモデル

後輩に自分の興味関心に即して取り組んだ卒業研究や進路について語り、良きロールモデルとして刺激を与えます。

土曜日を活用したキャリア教育

雲南市では、学校外のキャリア教育の機会として、土曜日を活用したプログラムを中高生に提供しています。

『地域課題解決型の学習プログラム』

を通じて、課題発見・解決力を育みます。

県内外からの大学生/社会人ボランティアと連携し、「自分の価値観を見つめる」「地域課題について考える」など、多様なメニューを用意しています。将来の雲南市を支える人材育成に貢献することを目的に、NPOなどと連携しながらより質の高いキャリア教育をめざしています。



中学生 チャレンジプロジェクト



大学生/社会人との対話

将来、進路を具体的に考えるきっかけを届けます。



自分と地域のこれからを考える

雲南の魅力や課題を自分たちで考え、言葉にします。

高校生 マイプロジェクト



まちづくりに参画

地域のイベントづくりを通じて、まちづくりに挑戦します。



地域の人との連携・協働

まちの若者、大人と一緒に地域課題解決に挑戦します。

『夢』発見プログラムの活用にあたって(高校版)

『夢』発見プログラムは、雲南市全体で取り組むキャリア教育推進プログラムです。その特徴は、以下のとおりです。

- 育成する力「基礎的・汎用的能力」を、幼児期から高等学校期まで体系化⇒シート①
- 雲南市の豊富な教育資源・価値ある素材(人・もの・こと)を共通題材として系統化⇒シート②
- 市内高校のキャリア教育と市教委・NPOが連携して実施している特色ある活動を例示⇒シート③



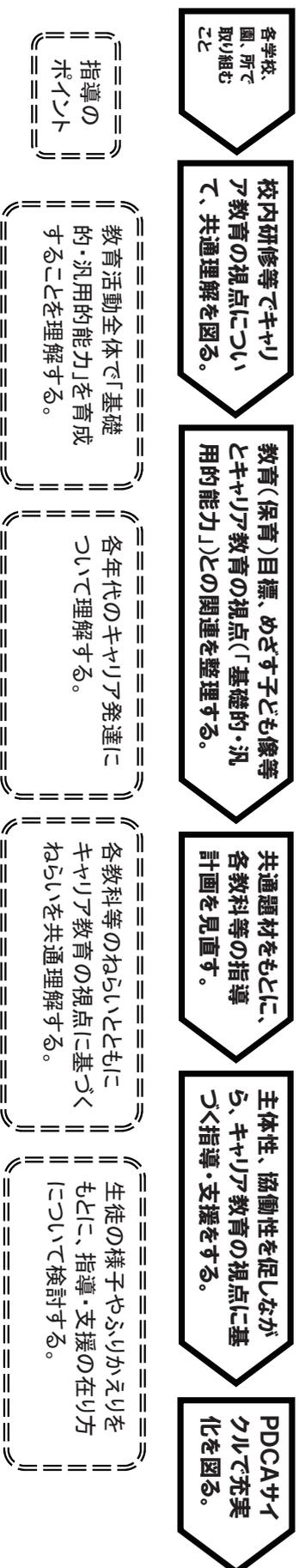
シート①
育成する力「基礎的・汎用的能力」



シート②
共通題材 雲南の「人・もの・こと」



シート③
市内高校のキャリア教育と市教委・NPOが連携して実施している特色ある活動



4 キャリア教育の視点を踏まえた共通題材の展開例（シート④）

(1) 学校教育

1 ヤマトノオロチ伝説（小学校2年生活科）

- 1 題 材 ヤマトノオロチ伝説
- 2 目 標 雲南市に伝わるヤマトノオロチ伝説を知り、ふるさとに関心をもつとともに、郷土を愛する心を養う。
- 3 学習の構想（全4時間。広める活動をした場合は時間増）

児童の意識の流れ	キャリア教育の視点からの発問や支援	教科等との関連	参考資料・関係機関・関係者
<p>ヤマタノオロチ伝説って何？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神楽で「ヤマタノオロチ」が出てきたよ。 ・蛇が出てくる話かな。なんか聞いたことあるぞ。 ・保育所るとき、おばあちゃんが話してくれたよ。けど、忘れちゃった。 ・トロッコ列車「奥出雲おろち号」に乗ったとき、駅に看板があったよ。 ・家の近くに石碑があるよ。 <p>ヤマタノオロチ伝説について、くわしく知りたいな</p> <p>ヤマタノオロチ伝説についてのお話を聞こう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤマタノオロチを退治するところが迫力があつた。 ・ヤマタノオロチは、8つも頭があるなんてすごい。 ・スサノオの命がかっこいい。すごい。 ・着ているものが、今と違う。着物みたい。 ・神楽の「ヤマタノオロチ」といっしょなんだね。 <p>心に残ったことを 絵に描いてみよう</p> <p>心に残ったことを、作文に書こう。</p> <p>心に残ったことを、発表しよう。</p> <p>活動を広める</p> <p>公民館や駅、近くのお店などに、展示させてもらおう。</p> <p>お話を聞かせてくださった方へ、絵や作文を紹介しよう。</p> <p>1年生に、絵や作文を紹介しよう。</p>	<p>T「私たちの町・雲南市には、世界に誇るすてきな伝説（お話）があるんだよ。すごいね。」</p> <p>T「みんなの希望をかなえるために、地域の先生が来てくれました。」</p> <p>・地域の人に広く見てもらい、時には声をかけてもらったりする中で、地域への愛着を育み、地域の一員としての自覚を育てたい。（人間関係形成能力・将来設計能力）</p> <p>・お世話になった方へ感謝の気持ちを表したい。（人間関係形成能力）</p>	<p>生活 「わたしの町 だいすき」</p> <p>道徳 「ふるさと先生」（郷土愛）</p> <p>図画工作 「おはなしの絵を描こう」</p> <p>道徳 「ふえをふいて」（感謝する心）</p>	<p>読み聞かせボランティア 公民館（地域G.T.）</p> <p>《資料》 ふるさと読本「いずも神話」（平成17年3月 島根県教育委員会発行）</p> <p>絵や作文の展示 ・公民館 ・郵便局 ・駅、バス停 ・市役所、総合センター ・農協（JA） ・老人ホーム ・スーパーマーケット</p>

2 ごみの処理と利用（小学校4年社会科）

- 1 題材 ごみの処理と利用（社会科）
- 2 目標
 - ・地域の人々の生活や産業にとって必要な廃棄物の処理について調べ、これらの対策や事業が関係者の努力によって組織的・計画的に行われており、人々の住みよいくらしの維持と向上に役立っていることを理解し、地域社会の一員としての自覚をもつ。
- 3 学習の構想（全14時間）

児童の意識の流れ	キャリア教育の視点からの発問や支援	教科等との関連	参考資料・関係機関・関係者
<p>家庭では、どんなごみがどのくらい出ているのだろう。（ごみしらべ）</p> <p>いろいろな種類のごみが出ているんだなあ。もえるごみは、まとめて出していたよ。</p> <p>うちではカンがとつてもたくさん出たよ。アルミ缶は学校で回収するよ。</p> <p>テレビを買いかえたんだけど、古いテレビなど大きなごみはどうなるんだろう。</p> <p>家庭からのごみはどのように処理されるのだろう。まず燃えるごみから調べてみよう。</p> <p>ごみ集取車の担当の人に話を聞いてみよう</p> <p>ごみでできる燃料ってどんなものだろう。</p> <p>燃えないごみはどうやって処理するんだろう。</p> <p>そだいごみはどうやって細かくするんだろう。</p> <p>ごみ処理のことをもっと深く知りたいなあ</p> <p>処理場に見学行こう！ 雲南エネルギーセンター、リサイクルプラザ</p> <p>雲南エネルギーセンター ・国形燃料にして利用しているんだね。 ・環境にも気を使っておられるんだね。 ・燃えないごみが混ざっていると、本当に困るから、市民の意識が高まることを願っておられるね。 ・大きな機械も使って、「協力して仕事をなし終えた時の喜びは大きい」と話されたね。</p> <p>リサイクルプラザ ・空き缶は機械で分けているんだね。 ・作業も結構あがりと工夫しておられる。 ・カンやピンはきれいにしておかないといけないね。 ・機械を動かすには、資格がいるそうだよ。 ・市民の生活に不可欠な仕事をしていると言われたね。</p> <p>・ぼくたちの生活を支えるために、一生懸命働いている人がおられるんだね。 ・工夫したり、願いをもって働いておられる。仕事に誇りをもっておられるね。 ・ぼくたちも将来は人のためになる仕事をやってみたいね。</p> <p>これからの私に、何が出来るだろう。何をしなければいけないのだろう。（見学まとめ発表会）</p> <p>ごみを減らす方法を、いろいろ考えていかなかったね。</p> <p>くらしを便利にするために、いろいろな人のお世話になっているんだね。</p> <p>他にも地域でがんばって仕事しておられる人に出会ってみたいね。</p>	<p>T「家のごみは、だれが、いつ、どんなふうに処分しておられますか。」 →「<u>役割把握・認識能力</u>」 <u>互いの役割分担の必要性がわかる</u></p> <p>T「処理場で働いておられる人は、どんな思いで仕事しておられるのでしょうか。」</p> <p>児童の質問例：「<u>働いてうれしいときはどんな時ですか？</u>」→「<u>自他理解能力</u>」 <u>自分の生活を支えている人に感謝する。</u></p> <p>T「人のことを考えながら働いておられる様子を見て、どう思いましたか。」 T「<u>地域や家庭の一員として、自分たちができることはないだろうか。</u>」 支援：処理場の人の話から、働くことの意義や自分の生活とのつながりについて考え、自分にできることを考える。</p> <p>評価：<u>自分たちのくらしを支える仕事があることを知り、働くことの意義や、働く人の思いを考えることができたか。</u> →「<u>情報収集・探索能力</u>」</p>	<p>総合的学習の時間 「川の学習」 ～川的环境と保護～</p> <p>道徳 「<u>よくにできること</u>」（勤労）</p> <p>国語 「<u>知らせたいあんなことこんなこと</u>」</p> <p>国語 「<u>ウミガメのはまを守る</u>」（環境）</p> <p>道徳 「<u>きれいにした公園</u>」（勤労）</p>	<p>収集車 ・燃えるごみ ・不燃物 ・資源ごみ</p> <p>市役所市民課</p> <p>雲南エネルギーセンター 699-1122 加茂町三代 1331-1 0854-49-6332</p> <p>リサイクルプラザ 699-1311 木次町里方 1369-39 0854-42-3391</p>

3 永井隆博士の生き方を学ぼう（小学校6年総合的な学習）

- 1 題材 永井隆博士の生き方を学ぼう
- 2 目標 永井隆博士の生涯を調べ、記念館や生い立ちの家を見学してその生き方を学ぶことを通して、自分のよさを生かし、思いやりや愛の心をもって共に生きようとする気持ちや態度を養う。
- 3 学習の構想（全7時間）

児童の意識の流れ	キャリア教育の視点からの発問や支援	教科等との関連	参考資料・関係機関・関係者
<p style="text-align: center;">雲南市で育った永井隆博士は、どんな生き方をした人だろう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>私は、永井博士の幼い頃からお医者さんになるまでの様子を調べてみたい。</p> <p><u>こんなすてきなエピソードがあったよ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・落ちたおまんじゅう ・たくましいお母さん ・村人を慈しんだお父さん </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>私は、博士がどんなお医者さんだったかを調べてみるよ</p> <p><u>胸を打つ話を知ったよ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争で敵を治療し、助けたお話 ・自ら放射線を浴びて人々を診察した話 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>私は、博士が被爆してから後の様子を調べたい。</p> <p><u>すごい話におどろいたよ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分も被爆しているのに人々を勇気づけ、治療に奔走した ・病床で本を書き続け、子ども達のために図書館を作った。 </div> </div> <p style="text-align: center;">みんなの調べたことが知りたい。調べたことを互いに発表し合おう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼い頃から、友達を思うやさしい行動ができる人だったんだね。 ・戦争中、敵味方 関係なく、負傷した兵士を治療されたんだね。 ・身の危険も顧みず、勇気ある行動をされたことに感動した。 ・日本人、中国人という区別をせず、人間の命はみな同じように尊いと考えておられたんだね。 ・自分もX線と原爆で二重に被爆しているのに、荒野で人々を勇気づけながら治療して歩かれたなんてどんなに消耗されたことだろう。 ・後余命を知りつつ力尽きるまで、人々のために、子どもたちのために精一杯のことをされたんだ。 <p style="text-align: center;">永井隆博士の生き方を、もっと深く知りたいな</p> <p style="text-align: center;">「永井隆記念館」に行こう！</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p><u>視覚物のお手紙・絵手紙から</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとの人々に、たくさんのお手紙を書かれたんだね。人と人とのきずなを大切にされたんだね。 ・飯石の若い人への、応援や励ましの言葉があるよ </div> <div style="width: 30%;"> <p><u>書や色紙、写真などから</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「如己愛人」「平和を」「しっぽも一役」病床から世界の平和を訴えられたんだ。 ・永井博士の生き方に感動した「マザー・テレサ」が会いに来られたんだね。 </div> <div style="width: 30%;"> <p><u>生き方を示す本などから</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世界人として生きる」を戦争の時代が実践しておられたね。 ・偽善者と言われたこともあったのか！「ひろい心で人をゆるす」なんて、すごいことだ。 </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・平和な社会を作るために、「自分と同じように、相手を大切にしよう」と教えられたなあ。 ・相手の立場に立って考えることはとてもむずかしいけれど、「人が喜んでくれるが自分の喜び」と感じられるような、そんな生き方ができる人になりたい。 ・博士は「如己愛人」「平和を」を自ら実行されたふるさとの偉人だなあ。 <p style="text-align: center;">これからの私に、何が出来るだろう。何をしなければいけないのだろう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>私は、永井博士の幼い頃のエピソードを紙芝居にして、1~2年生に伝えるよ。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>私は、永井博士について調べたことをもとに、他校の友達と感想を交流したい。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>私は、博士の言葉の「……」を生かして、児童会で……</p> </div> </div>	<p>評価：永井隆博士について学習して、感銘を受けたことから、自分もそうなりたと思うなど、博士と自分の生き方を結びつけて、現在や将来について考えようとしている。</p> <p>→「課題解決能力」 将来の夢や希望をもち、実現をめざして努力しようとする。（心のノート活用）</p> <p>T「自分の長所や自分らしさを発掘して、やれそうな課題に挑戦しよう。」</p> <p>→「<u>自他の理解能力</u>」自分の長所に気付き、自分らしさを発掘する。</p> <p>→「<u>コミュニケーション能力</u>」 市内の学校の同学年児童と、感想を交流し合う機会を設けて実践的なコミュニケーション能力を育成する。</p>	<p>社会 「平和資料館を見学しよう」 ～修学旅行 事前学習～</p> <p>国語 「ヒロシマのうた」</p> <p>道徳 「マザー・テレサ」 （勤労・社会奉仕・公共心）</p> <p>国語 「考えをまとめて書こう」 ～平和作文を書こう～</p>	<p>参考資料・関係機関・関係者</p> <p>永井隆博士の著書</p> <p>永井隆博士についての著書・紙芝居</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「永井隆—平和を祈り愛に生きた医師—」中井俊己著 ・「愛の歌・平和の歌—韓国の神父が『この人を見よ』と語る永井隆の生涯—」李文熙著 <p>永井隆博士についてのビデオ等映像資料</p> <p>関係者・関係機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ・永井隆記念館 ・永井隆生い立ちの家 ・三刀屋如己の会事務局 ・長崎市 永井隆記念館

4 お弁当の日（小学校～中学校）

- 1 題材 お弁当の日
- 2 目標 お弁当作りを通して、自分の食生活を考え、健康な食生活に気を付けようとする態度と、家族や生産者への感謝の気持ちを育てると共に、「食」を通して、「自立」を考える一助とする。
- 3 学習の全体構想

	例 えば こ ん な 取 組 を ・ ・ (家で作って、学校で食べる)	キャリアの視点で (一緒に食べながら、こんな話題が弾みそう)
低 学 年	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ごはんを炊こう！ <small>(給食はおかずのみ)</small> </div> <p style="text-align: center;">↓</p>	<input type="checkbox"/> 自分でごはんをとぐ、炊く。 <input type="checkbox"/> ごはんをお弁当箱に詰める。 「生活リズム」や「お手伝い」との関連 「食」のノートの活用
中 学 年	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> おにぎりを にぎってみよう！ <small>(給食はおかずのみ)</small> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> 	<input type="checkbox"/> 自分でにぎる。 ・おにぎりの具は何にする？ 「食」のノートの活用 「生活リズム」や「お手伝い」との関連
高 学 年	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> おかずも作ってみよう！ </div> <p style="text-align: center;">↓</p>	<input type="checkbox"/> お家の人と一緒に作る。 <input type="checkbox"/> 自分で作ってみる。 ・「赤・黄・緑」のバランスを考えて。 ・「しっかり噛む」おかずを1品。 ・冷凍食品は1品まで。 ・好きなおかず&苦手なおかずを1品。 「食のノート」の活用 家庭科との関連 「生活リズム」との関連 社会科との関連
中 学 校	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> お弁当を作ろう！ </div> <p style="text-align: center;">↓</p> 	いろいろアレンジを・・・ ・和食弁当、郷土料理弁当、今が旬弁当など ・お弁当にネーミング（こだわった点）してみよう。 ・冷蔵庫にあるもので作ろう。 「技術・家庭科」との関連 「生活リズム」との関連

- ※ 各学期1回程度実施するとよい。
- ※ 年度初めのPTA総会等で、保護者への説明・協力依頼を行う。
- ※ 「ノーメディアの日」の取組と併せて実施するとよい。
- ※ 各学校の「食育」の計画と関連を図る。（栄養士の活用、食育の日…毎月19日）

好き嫌いをなくそう。
 毎日食事を作ってくれる家族に感謝。
 お米を作ってくれる人に感謝。
 食べ物は大切に食べよう。
 栄養バランスを考えるって大事。
 自分で作るのは大変。でも楽しいね。
 後片づけも結構大変。お手伝いしなきゃ。
 季節ごとに美味しい野菜があるんだね。



「お弁当」を自分で作ることで、子どもたちは、たくさんの方に気づき、生活力をつけていきます。

5 ノーメディアの日（小学校～中学校）

- 1 題材 ノーメディアの日
- 2 目標 ノーメディア（減メディア）の取り組みを通して、メディアとの付き合い方を考え、食事や睡眠といった生活習慣に気を付けようとする態度と、健康に暮らすための生活リズムへの関心を高めるとともに、自らの健康に留意する中で「自立」を考える一助とする。
- 3 学習の全体構想

	こんな取組を・・	キャリアの視点から	
低学年	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">決まった時間に寝よう・起きよう</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">気持ちのいい一日</div> <div style="text-align: center;">↓</div>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自分で「寝る時間」「起きる時間」を決め、実行する。 →生活リズムを整える第一歩として、決まった時間に就寝・起床する習慣づくりを考える。 <input type="checkbox"/> 「気持ちよく一日を過ごすためにはどうすればいいか」を考え、実行する。 →自分の生活を振り返り、「気持ちのいい一日」の生活（目標）を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・決めた時間に眠れたかな？起きられたかな？ ・元気なあいさつしてるかな？ ・家族でいっぱいお話できたかな？ ・体いっぱい動かせたかな？
中学年	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">時間の使い方</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">ノーメディアの日をつくろう</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">自分で目標を立ててみよう</div> <div style="text-align: center;">↓</div>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「生活時間割」を作り、一日の過ごし方を組み立てる。 →普段の時間の使い方を振り返り、「気持ちのいい一日」を過ごすための時間割を立て、実行する。 <input type="checkbox"/> 「ノーメディアの日」を決め、挑戦する。 →家庭で「ノーメディアの日」に挑戦し、普段の日と何が違ったか話し合う。 <input type="checkbox"/> 「ノーメディアの日」を発展させて、各家庭で目標を立てて挑戦する。 →「ノーメディアの日」の良かったところ、大変だったところを話し合い、各家庭で独自の目標を立てて取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すっきり目が覚めるためにはどうすればいいかな？ ・朝はゆっくり準備ができたかな？ ・宿題ちゃんとできたかな？ ・いつもと違う何かがあったかな？ ・家族のみんなはどうだったかな？ ・目標達成できたかな？ <p>ex</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事の時はテレビを消します ・9時以降はテレビを観ません
高学年	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">すいみんのしくみ (メラトニン効果)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">自分の生活を見つめる</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">上手なメディアとのつきあい方</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">「ノーメディアの日」</div> <div style="text-align: center;">↓</div>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 睡眠の大切さについて学ぶ。 →睡眠不足がもたらす様々な影響を医学的に知り、睡眠の大切さを知る。 <input type="checkbox"/> 自分の生活について考える。 →睡眠の大切さについて学んだ上で、第2次成長期に向けて自分の生活時間割について再度見つめなおしてみる。 <input type="checkbox"/> 触れるメディアを決める。 →新聞等で、その日見る番組を決め、それ以外の時はテレビを消す取り組みを行う。 <input type="checkbox"/> 「ノーメディアの日」におかず作り →「ノーメディアの日」を日曜日に設定し、おかず作りについて家族で話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の睡眠時間は足りてるかな？ ・足りないならどうすればいいかな？ ・自分の生活時間割はこのままでいいのかな？ ・どれくらい減らせるかな？ ・目標は守れたかな？守れなかったら、どうすればいいかな？ <p>→お弁当作りとの関連</p>
中学校	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">メディアリテラシー教育</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">「ノーメディアの日」</div>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「情報活用能力」を身に付ける →情報モラルの向上、ネット犯罪に巻き込まれないための方策を学び考える。 <input type="checkbox"/> 「ノーメディアの日」におかず作り →「ノーメディアの日」を日曜日に設定し、お弁当作りについて家族で話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアと安全に付き合う ・情報を正しく使う ・情報を正しく発信する <p>→お弁当作りとの関連</p>



生徒の心に火を灯す出張授業

雲南市キャリア学習プログラム「中2カタリ場」

●はじめに・目次

●NPOカタリバの、中学生・高校生を対象にした取り組み

生徒の心に‘火を灯す’授業

「一生懸命に勉強することは、大切なことだけれど、」
 「先輩も、自分が同じような悩みを持っていて、少しづつ解決していった経験があるから、」
 「こんなふうに悩んでいる生徒は多いから、」と、カタリバの、生徒の心に火を灯す授業が、

カタリバの授業を受ける生徒から寄せられた感想です。

自分の悩みや不安を、一人ひとりの経験や考え方から見て、
 自分自身に実行し、自分への一歩を踏み出すのを促す。
 カタリバでは、このような授業をつくりつづけています。

◎カタリ場/

出張授業「カタリ場」が、生徒の心に火を灯します。

授業を行うのは誰ですか？

授業を行うのは、学生・社会人など、
多様な人生の先輩です。

授業のねらいは何ですか？

各校・各学年のご要望に合わせて
セミナーでテーマを設定いたします。

◎カタリ場/

●授業のねらいイメージ

イメージ1 自分がこれまでに経験 してきたことに向き合う 機会が少なくないため、 前向きに自分を捉えられている。	イメージ2 自分に対して期待感を 持っていないため、 学校生活もなんとなく 過ごしている。	イメージ3 幼少期からの 人間関係の構築に 自信を持っていないため、 自分の意見が本音と 異なる機会が多い。
----------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------

『夢の対話』を通して
先輩と共に
自分自身について語り、
自分に対して少し期待を
抱かせるようになり、
それぞれの一歩を
踏み出すようになる。

before → **スイッチ!** → after

◎カタリ場/

●出張授業「カタリ場」の流れ

- 1. 開会 (20分)**
キャストと生徒の自己紹介、
授業の目的、ワークシートを渡す。
おしゃべりタイムを設けて、
自己紹介を促す。
- 2. 先輩の話 (15分) × 2回**
先輩は、話を聞いてみるから
「先輩の話」のシートから
1人選んで、紙芝居形式の
プレゼンテーションを行います。
- 3. 閉会 (20分)**
生徒は自分の話を書いて、
自分から語り始める練習をします。
先輩が授業カードを渡して、
おしゃべりタイムを行います。

◎カタリ場/

平成26年度「中2カタリ場」の様子



先輩(キャスト)のふりかえり

薬剤師になるという将来の夢がある生徒。進路選択で両親と向き合った先輩の話聞いて、家庭内での家事などを任されることが多く、うまく集中できないと悩みを打ち明けてくれた。親に本音を言ったこともないと吐露してくれた。自分の気持ちに遠慮せずに、伝えることの重要性に加え、「お前ならできる。」というエールを送ると、約束カードには、「親に本音を言って、ちゃんと話し合う。」と力強く宣言し授業を終った。

生徒の感想

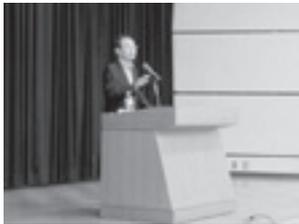
自分と重なる部分もたくさんあったし、先輩のいろいろなエピソードが聞けて本当に良かったです。たくさんいろいろなことを得たし、これからの自分に役立てられると思います。親の言いなりになったり、自分のやりたいことを心にしまいこんだりするんじゃなくて、自分の口で伝えていきたいなと思います。

幸雲南塾 in さんべ 2015

将来の夢を育むキャリアアップ研修!!

9月21日(土)～20日(日)に国立三瓶青少年交流の家で開催された『幸雲南塾 in さんべ2015』に雲南市内の中学3年生の希望者103名が参加しました!

幸雲南塾塾長を務める、速水雄一市長による塾長講話で開講。



幸雲南カタリ場 ～カッコいい大人とは～

大学生と一緒にグループごとに語り合い、最後にはそれぞれのグループが思い描く「カッコいい大人像」を発表しました。



キャリアアップワークショップ ～いろいろな職種の先輩の話を聞こう～

第一線で活躍する“プロフェッショナル”に仕事や人生の話を聞き、勤労観や職業観について学びました。

12職種・16名の講師!!



参加者全員で記念写真



全員ハイタッチでお別れの挨拶

子どもチャレンジ がっこう 自分をつくる がっこう 楽校

マイプロジェクト 高校生×社会人 チャレンジプロジェクト

雲南市では、『自立した社会性のある大人への成長を目指す人材を育成する』ため、小学生から高校生までの発達段階を考え、キャリア教育を視点とした事業「自分をつくる楽校」を開催しました。



高校生 マイプロジェクト 高校生×社会人

地域の課題を解決する活動をしたり、熱い思いをもつ社会人の方々や、同世代の仲間と語り合ったりしながら、自分の将来や職業、「将来なりたい自分」になるためには何が必要なのか、いま何をしなければならないのか考える活動です。

社会人のファシリテートにより高校生の職業観を高め、価値観の多様性に気づかせる。



高校生の感想

- ・今学んでいることが社会とつながっていることに気づいた。
- ・社会に貢献しようと思った。

中学生 チャレンジプロジェクト

高校生になったら「行動してみたい」という意欲を引き出し、様々な刺激を吸収しながら成長する場。ナナメの関係である大学生を支援者として、自分を見つめ直し、思いを語る。そして、今できることを宣言する活動です。

行動したい。何でも吸収したい。



子どもチャレンジ がっこう 自分をつくる **楽校**

小学生
チャレンジサタデー
ふるさと体験活動

雲南市では、『自立した社会性のある大人への成長を目指す人材を育成する』ため、小学生から高校生までの発達段階を考え、キャリア教育を視点とした事業「自分をつくる楽校」を開催しました。

ふるさと教育

「ふるさと教育」は、地域の人とのふれあいや地域での様々な体験等を通して、学ぶ喜びや充実感を味わい、ふるさとへの愛着と誇りを養うとともに心豊かな人間性・社会性を育もうとするものです。さらに、自分たちの地域にある課題に向き合うことで、地域の一員として地域に貢献したり、地域を大切にしたりする心を培っていきます。
(第2期島根教育ビジョン21より)

チャレンジサタデー

高校生に意見発表。将来の雲南市を考えたよ。

手作りのピザはおいしかった。

雲南の竹で、食器を作ったよ。

ふるさと体験活動

地域の人々のやさしさにふれることによって、人との関係を大切にす
る心が育っていきました。また、地域の伝統文化や身近な地域のものに
ふれることによって地域への愛着を育むことができました。

地域のおじいさんに炭焼きのことを教えてもらったよ。

お礼に料理を作って、一緒に食べたよ。

たくさん炭ができて、びっくり!

雲南市内の1~4年生、あつまれー！！ ビギナークラス

どようび★えいご

Fine!

HELLO!

どようび★えいごは小学生1~4年生を対象に、土曜日を活用して行う土曜学習の一つです。ゲームや楽しい活動をとおして英語にふれ、言葉を使うことへの積極性を育みます。講師は雲南市の国際交流員やALTが務めます。今年度は7回シリーズで45名が参加しています。異学年や違う学校の子との交流の場にもなっています。



基本理念

プログラム概要

プログラム／幼児期版

プログラム／小・中学校版

プログラム／高等学校版

共通題材の展開例

資料



島根大学1年生がガイドさん！

ふるさと教育
～地域とつながる～

須我神社伝説&NEW「健康の森」ツアー

子どもたちが生まれ育った「ふるさと雲南」を大切に思ってくれることを
願い、夏休みに「ヤマタノオロチ伝説地をめぐるツアー」を開催しました。

島根大学1年生6人が、ガイド役を務めました。



ガイド役の大学生たちは、大東町の上代昇さん・教育委員会（文化財）志賀さんの指導をうけ、事前にしっかり下見・学習をして本番に臨みました。募集チラシも作ってくれました。



雨の中、須我神社に到着です。



参拝の前に、身体を清めました。



ヤマタノオロチにちなんだクイズによる
ビンゴゲームをしました。

～子どもたちの感想～

今日は、ヤマタノオロチについて調べて、いろいろなことがわかってよかったし勉強にもなったからよかったです。雲南の伝説やいい所がたくさんあるのがわかりました。



健康の森でお弁当を食べました。

実施日：平成27年8月25日(火)
平成27年8月26日(水)

資料

『夢』発見プログラム策定委員会設置要綱

(名 称)

第1条 この会は、『夢』発見プログラム」策定委員会（以下「本会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 本会は、『夢』発見プログラム（雲南市キャリア教育推進プログラム）について、学校・家庭・地域・企業・行政等が参画して策定し、幼児期から高等学校期まで発達段階に応じた内容に深化・充実することにより、雲南市で学ぶ子どもたちがふるさと雲南に誇りと愛着をもち、将来社会的に自立して強く生きぬくために必要な意欲・態度・能力を身につけることに資することを目的とする。

(職 務)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項を行う。

- (1) 雲南市の教育理念に基づいた幼保小中高を一貫したキャリア教育推進プログラムの策定
- (2) プログラムを推進するための行政・地域の協力体制の検討及び整備のための提言
- (3) その他の目的達成のために必要な事務

(組 織)

第4条 本会の委員は、次に掲げる者とし、委員長が委嘱する。

- (1) 雲南市立小・中学校委員 5名
- (2) 雲南市立幼稚園・保育所委員 3名
- (3) 島根県立高等学校委員 4名
- (4) PTA 委員 2名
- (5) 地域委員 2名
- (6) 事業所委員 2名
- (7) 雲南市行政部局委員 3名

2 本会に、指導・助言を求めため、必要に応じてアドバイザーを置くことができる。

- (1) 島根県教育委員会委員 若干名

(役 員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 1名

2 役員は、委員の互選により決定する。

3 委員長は、本会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代行する。

（任 期）

第6条 本会の委員等の任期は、委嘱した日から当該年度の末日までとする。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会 議）

第7条 本会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集する。

2 会議の運営にあたり、必要に応じ作業部会を置くことができる。

（費用弁償）

第8条 会議に出席した委員等に対して報償費を支給する。

（庶 務）

第9条 本会の事務局は、雲南市教育委員会事務局学校教育課指導・支援グループ内に置き、事務局職員において処理する。

（会 計）

第10条 本会に関する費用は、「地域でつなぐキャリア教育事業雲南地区連携推進連絡会」が負担する。

（その他）

第11条 この規約に定めるもののほか、この規約の実施に関し必要な事項は、本会が別に定める。

附 則

この規約は、平成 26 年 8 月 27 日から施行する。

この規約は、平成 27 年 6 月 25 日から施行する。

平成 26 年度『夢』発見プログラム策定委員

役 職	選出区分	氏 名	所属・職名	作業部会 (◎は常任)
委 員 長	市教委	土江 博昭	雲南市教育委員会 教育長 雲南地区連携推進連絡会 会長	—
副 委 員 長	高 校	恩田 佳雄	島根県立三刀屋高等学校 校長 雲南地区連携推進連絡会 副会長	高校
委 員	中学校	土江 志朗	雲南市立大東中学校 校長 『夢』発見プログラム推進委員会 委員	小中
委 員	小学校	杉谷 学	雲南市立田井小学校 校長 『夢』発見プログラム推進委員会 委員	小中
委 員	中学校	松原 広行	雲南市立大東中学校 教頭	◎小中
委 員	小学校	堀江 明博	雲南市立三刀屋小学校 教頭	◎小中
委 員	小学校	原田 尚	雲南市立加茂小学校 主幹教諭	◎小中
委 員	幼稚園	荒木 光子	雲南市立斐伊幼稚園 園長	◎幼保
委 員	幼稚園	土江 真子	雲南市立加茂幼児園 統括教諭	◎幼保
委 員	保育所	木下 弓子	雲南市立田井保育所 所長 『夢』発見プログラム推進委員会 委員	◎幼保
委 員	高 校	手島 洋子	島根県立大東高等学校 教諭 雲南地区連携推進連絡会 委員	◎高校
委 員	高 校	門脇 勤	島根県立三刀屋高等学校 教諭 雲南地区連携推進連絡会 委員	◎高校
委 員	高 校	竹崎 紀子	島根県立三刀屋高等学校掛合分校 教諭 雲南地区連携推進連絡会 委員	◎高校
委 員	PTA	狩野 明芳	島根県立大東高等学校 PTA 会長 雲南地区連携推進連絡会 委員	高校
委 員	地 域	高岡 裕司	(株)吉田ふるさと村 代表取締役社長 雲南地区連携推進連絡会 委員	幼保
委 員	地 域	塚本 祐次	雲南市商工会 木次支部長 雲南地区連携推進連絡会 委員	小中
委 員	地 域	品川 宣子	田井地区振興協議会 主事	小中
委 員	地 域	清水 早苗	中野の里づくり委員会 生涯学習推進委員	幼保
委 員	地 域	銀鏡 佳	NPO 法人おっちらボ 事務局長 雲南地区連携推進連絡会 委員	高校
委 員	行 政	鳥谷 健二	雲南市政策推進課 主幹 雲南地区連携推進連絡会 委員	高校
委 員	行 政	渡部 喬	雲南市産業推進課 主幹 雲南地区連携推進連絡会 委員	高校
アドバイザー	県教委	神谷 祥久	島根県教育庁教育指導課 キャリア教育 S 指導主事兼企画幹 雲南地区連携推進連絡会 委員	高校
アドバイザー	県教委	赤田 典子	島根県教育庁出雲教育事務所 学校教育 S 指導主事兼企画幹 雲南地区連携推進連絡会 委員	小中

アドバイザー	有識者	今村 久美	認定 NPO 法人カタリバ 代表理事 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
アドバイザー	有識者	藤岡 慎二	隠岐国学習センター 教育ディレクター 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
事務局長	市教委	高野 正次	雲南市教育委員会 統括監 雲南地区連携推進連絡会 事務局長	—
事務局	市教委	山崎 修	雲南市教育委員会 学校教育課長 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
事務局	市教委	景山 修二	雲南市教育委員会 社会教育課長 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
事務局	市教委	郷原 絹代	雲南市教育委員会社会教育課 社会教育 GL 主幹	—
事務局	市教委	高橋 兼造	雲南市教育委員会社会教育課 社会教育 G 派遣社会教育主事	—
事務局	市教委	細木 皇宏	雲南市教育委員会学校教育課 指導・支援 GL 主幹 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
事務局	市教委	落部 千英	雲南市教育委員会学校教育課 指導・支援 G 副主幹	—
事務局	市教委	野々村悟史	雲南市教育委員会学校教育課 指導・支援 G 教育支援コーディネーター 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
事務局	市教委	三島 祐一	雲南市教育委員会学校教育課 指導・支援 G 教育支援コーディネーター 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
事務局	市教委	山根 大樹	雲南市教育委員会学校教育課 指導・支援 G 教育支援コーディネーター 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
事務局	市教委	川本 則男	雲南市教育委員会学校教育課 指導・支援 G 指導主事	◎幼保
事務局	市健康福祉部	景山 美加	健康福祉部子育て支援課 子育て相談室	◎幼保
事務局	市教委	永見佐由美	雲南市教育委員会学校教育課 指導・支援 G 派遣指導主事	◎小中
事務局	市教委	本間 博	雲南市教育委員会学校教育課 指導・支援 G 派遣指導主事 雲南地区連携推進連絡会 委員	◎小中
事務局	市教委	大國 亨	雲南市教育委員会学校教育課 指導・支援 G 派遣社会教育主事 雲南地区連携推進連絡会 委員	◎高校

平成 27 年度 『夢』 発見プログラム策定委員

役 職	選出区分	氏 名	所属・職名	作業部会 (◎は常任)
委 員	市教委	土江 博昭	雲南市教育委員会 教育長 雲南地区連携推進連絡会 会長	—
委 員	高 校	恩田 佳雄	島根県立三刀屋高等学校 校長 雲南地区連携推進連絡会 副会長	高校
委 員	中学校	廣中 敏	雲南市立海潮中学校 校長 『夢』 発見プログラム推進委員会 委員	小中
委 員	小学校	藤原 政司	雲南市立田井小学校 校長 『夢』 発見プログラム推進委員会 委員	小中
委 員	中学校	松原 広行	雲南市立大東中学校 教頭	◎小中
委 員	小学校	堀江 明博	雲南市立三刀屋小学校 教頭	◎小中
委 員	小学校	伊藤 彰彦	雲南市立加茂小学校 主幹教諭	◎小中
委 員	幼稚園	荒木 光子	雲南市立斐伊幼稚園 園長 『夢』 発見プログラム推進委員会 委員	◎幼保
委 員	幼稚園	山内真由美	雲南市立鍋山幼稚園 主幹教諭	◎幼保
委 員	幼稚園	川本 則男	雲南市立木次こども園 副園長	◎幼保
委 員	高 校	手島 洋子	島根県立大東高等学校 教諭 雲南地区連携推進連絡会 委員	◎高校
委 員	高 校	花岡 和彦	島根県立三刀屋高等学校 教諭 雲南地区連携推進連絡会 委員	◎高校
委 員	高 校	竹崎 紀子	島根県立三刀屋高等学校掛合分校 教諭 雲南地区連携推進連絡会 委員	◎高校
委 員	PTA	板垣 貴敏	雲南市 PTA 連合会 会長 (三刀屋PTA会長) 雲南地区連携推進連絡会 委員	地域・PTA
委 員	地 域	品川 宣子	田井地区振興協議会 主事	地域・PTA
委 員	地 域	清水 早苗	中野の里づくり委員会 生涯学習推進委員	地域・PTA
委 員	事業所	内田 晶子	株式会社キラキラ雲南 雲南地区連携推進連絡会 委員	高校
委 員	事業所	生田 裕規	認定特定非営利活動法人 NPO カタリバ 雲南地区連携推進連絡会 委員	高校
委 員	行 政	渡部 喬	雲南市産業推進課 主幹 雲南地区連携推進連絡会 委員	高校
委 員	行 政	須山 雄介	雲南市政策推進課 副主幹 雲南地区連携推進連絡会 委員	高校
委 員	行 政	藤本 万葉	雲南市地域振興課 副主幹 雲南地区連携推進連絡会 委員	地域・PTA
アドバイザー	県教委	神谷 祥久	島根県教育庁教育指導課 キャリア教育 S 指導主事兼企画幹 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
アドバイザー	県教委	大谷 淳司	島根県教育庁出雲教育事務所 学校教育 S 指導主事兼企画幹 雲南地区連携推進連絡会 委員	—

事務局 長	市教委	高野 正次	雲南市教育委員会 統括監 雲南地区連携推進連絡会 事務局長	—
事務局	市子ども政策局	狩野 明芳	雲南市子ども政策局 次長兼子ども政策課長	—
事務局	市教委	山崎 修	雲南市教育委員会 学校教育課長 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
事務局	市教委	景山 修二	雲南市教育委員会 社会教育課長 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
事務局	市教委	市場 享	雲南市教育委員会学校教育課 義務教育 GL 主幹	—
事務局	市教委	郷原 絹代	雲南市教育委員会社会教育課 社会教育 GL 主幹 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
事務局	市教委	野々村悟史	雲南市教育委員会学校教育課 義務教育 G 教育支援コーディネーター 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
事務局	市教委	景山 泰彦	雲南市教育委員会学校教育課 義務教育 G 教育支援コーディネーター	—
事務局	市教委	高木 洋輔	雲南市教育委員会学校教育課 義務教育 G 教育支援コーディネーター	—
事務局	市教委	鳥谷 朱希	雲南市教育委員会学校教育課 義務教育 G 教育支援コーディネーター	—
事務局	市教委	三島 祐一	雲南市教育委員会学校教育課 義務教育 G 教育支援コーディネーター 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
事務局	市教委	中林 英昭	雲南市教育委員会学校教育課 義務教育 G 教育支援コーディネーター	—
事務局	市教委	山根 大樹	雲南市教育委員会学校教育課 義務教育 G 教育支援コーディネーター 雲南地区連携推進連絡会 委員	—
事務局	市子ども政策局	藤原 洋子	子ども政策課 教育・保育 G 教育・保育指導員 『夢』発見プログラム推進委員会 委員	◎幼保
事務局	市教委	本間 博	雲南市教育委員会学校教育課 義務教育 G 派遣指導主事 雲南地区連携推進連絡会 委員	◎小中
事務局	市教委	高橋 兼造	雲南市教育委員会社会教育課 社会教育 G 派遣社会教育主事 雲南地区連携推進連絡会 委員	◎地域・PTA
事務局	市教委	大國 亨	雲南市教育委員会学校教育課 義務教育 G 派遣社会教育主事 雲南地区連携推進連絡会 委員	◎高校 ◎地域・PTA

幸運なんです。
雲南です。

『夢』発見プログラム（雲南市キャリア教育推進プログラム）改訂新版

編集／『夢』発見プログラム策定委員会 協力／地域でつなぐキャリア教育モデル事業雲南地区連携推進連絡会
発行／雲南市教育委員会 〒699-1392 島根県雲南市木次町里方521-1
発行年月／平成28年3月 Tel (0854)40-1072 Fax (0854)40-1079
e-mail gakkoukyouiku@city.unnan.shimane.jp